

都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携等、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

8 市民自ら、人にやさしい手をさしのべること

～まちづくり情報～

- ① 藤沢市では、安心して子育てができるよう支援をするため、生後4カ月までの赤ちゃんのいるご家庭を全戸訪問し、育児情報の提供や相談を行う「こんにちは赤ちゃん事業」を実施しています。
- ② 藤沢市では、0歳から小学6年生までの入院及び通院、中学生の入院にかかる医療費を助成しています。
- ③ 市内には、認可保育所が公立と法人立と合わせて39園（分園2園含む）、私立幼稚園が36園あります。（2011年（平成23年）1月1日現在）
- ④ 藤沢市では、育児の援助を受けたい「おねがい会員」と育児の援助ができる有償ボランティアの「まかせて会員」からなる市民相互援助の「ファミリー・サポート・センター事業」を実施しています。



## 【戦略目標】

### 03 子どもを安心して産み育てられるまち

#### 【成果指標】

- ① 子育て支援への様々な取り組みへの満足度
- ② 市内の合計特殊出生率

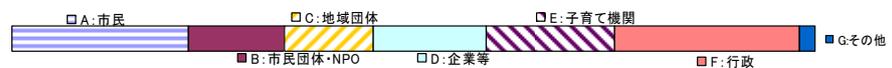
【現状値】 ①17% ②1.25人

【めざそう値】 3年後：①30% ②1.3人 6年後：①40% ②1.4人

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:14% D:11% E:19% F:21% G:1%



②A:22% B:12% C:11% D:14% E:16% F:23% G:2%



## 政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

#### 《政策－9》 親子の健康増進の推進

＜成果の視点＞ 安心して妊娠、出産、子育てができること

〔主要な指標〕 年間出生数

#### 《政策－10》 援助が必要な児童への支援の充実

＜成果の視点＞ 悩みや困ったことに対する支援が充実されていること

〔主要な指標〕 必要な支援につながった相談の割合

#### 《政策－11》 すべての子育て家庭への支援の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての人的支援がなされていること

〔主要な指標〕 子育て支援センターの年間延べ利用者数

#### 《政策－12》 子どもを安心して育てられる環境の充実

＜成果の視点＞ 必要な人に子育ての環境に関する支援がなされていること

〔主要な指標〕 待機児童数

事業名	小児医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-1	地域分権区分					
事業内容	<p>次世代を担う子どもの健康増進と子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、小児の通院・入院に係る医療費(保険診療の自己負担額)の助成を行います。</p> <p>1 0歳から小学校卒業までの通院に係る医療費の助成 (保護者の所得による制限なし)</p> <p>2 0歳から中学校卒業までの入院に係る医療費(入院時標準負担額を除く)の助成 (中学生のみ保護者の所得による制限あり)</p> <p>3 医療費助成の対象を中学校卒業まで拡大</p>					
活動指標	医療費助成の対象					
目標値	現状値	小学校卒業前	3年後目標値	中学校卒業前	6年後目標値	中学校卒業前
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、医療機関の協力を得て、次世代を担う子どもの健康増進と子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、小児医療費の助成事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	医療機関への受診機会の多い子どもの医療費を助成することで、子どもたちが健やかに育ち、安心して子どもを産み育てることができる環境が整います。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

事業名	乳幼児健診等事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-2	地域分権区分					
事業内容	<p>すべての子どもが健やかに成長できるように、妊婦の健康及び乳幼児の発育・発達の確認を行う健康診査を実施します。また、疾病及び発達の状態、運動機能等の障がいや早期に発見し、適切な保健指導を行うとともに、養育や発達過程に応じた相談及び発達支援の体制を整備します。</p> <p>1 妊婦健診(14回の公費助成)</p> <p>2 乳幼児健診(4か月児・9～10か月児・1歳6か月児・2歳児(歯科)・3歳6か月児健康診査)</p>					
活動指標	妊婦及び乳幼児健診の平均受診率(年間)					
目標値	現状値	87%	3年後目標値	89%	6年後目標値	91%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、医師会、指定医療機関の協力を得て、妊婦健診及び乳幼児健診を実施します。また、医療機関には、かかりつけ医として健診の受診勧奨を行うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	安全・安心な出産と妊婦の健康の確保を図るとともに、乳幼児の発育・発達・育児の状況把握や疾病の早期発見等により、乳幼児の健康の保持増進が図られます。					
担当部課	こども青少年部こども健康課					

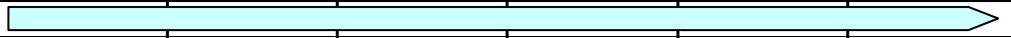
事業名	こんにちは赤ちゃん事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-3	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもの健やかな成長・発達を促すため、すべての家庭を訪問し、育児に困っている家庭について、継続した支援を行います。また、地域の多様な人材の活用を図るなど、支援体制を充実します。</p> <p>訪問終了後のフォロー事業を、保健センター等の公共施設だけでなく、地域の身近な場所で行い、保護者が安心して子育てに取り組めるよう支援します。</p> <p>1 生後4か月までの乳児がいる家庭を対象としたハローベビィ訪問員等による保健指導と育児情報の提供</p>					
活動指標	こんにちは赤ちゃん事業の訪問率(年間)					
目標値	現状値	97%	3年後目標値	98%	6年後目標値	99%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市が行う支援や育児情報の提供等について、地域の多様な人材の協力が期待されます。訪問終了後のフォロー事業の実施場所として、民間施設等の協力が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	訪問事業及びフォロー事業としての各種相談・教室を行うことにより、母子の健康の確保、育児不安の軽減、育児の孤立化等の防止が図られます。					
担当部課	こども青少年部こども健康課					

事業名	特定不妊治療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-9-4	地域分権区分					
事業内容	<p>少子化が進む中で、子どもを持ちたいと願い、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦に対し、その治療に要した費用を、通算5年間助成します。</p> <p>1 1回の治療につき10万円まで、1年度当たり2回を限度に助成(所得制限付)</p> <p>2 所得制限を超えた夫婦についても、1年度当たり1回、10万円を限度に助成</p>					
活動指標	特定不妊治療費助成を受けた者の妊娠率(年間)					
目標値	現状値	—	3年後目標値	10%	6年後目標値	20%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	専門医療機関で特定不妊治療を実施し、市は、その費用の一部を助成します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	子どもを持ちたいと願う夫婦の精神的・経済的な負担の軽減が図られ、少子化対策の一助としての効果が期待されます。					
担当部課	こども青少年部こども健康課					

事業名	ひとり親家庭等支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-1	地域分権区分					
事業内容	母子家庭の経済的自立を促進するため、就職に有利となる資格取得に必要な支援を行います。また、日常生活に支障が出ているひとり親家庭等に支援員を派遣するなどの家事・育児支援を充実させます。 1 自立支援教育訓練給付金の支給(教育訓練講座受講料の支援) 2 高等技能訓練促進給付金の支給(訓練期間中の生活費の支援) 3 ひとり親家庭等の日常生活支援の拡充					
活動指標	受講後の就労率(年間)					
目標値	現状値	64%	3年後目標値	67%	6年後目標値	70%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、給付金の支給等により、母子家庭の自立を側面から支援します。また、NPO法人等との協働・連携により、ひとり親家庭等への多様な支援を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	母子家庭の自立促進とひとり親家庭等の生活や精神面の安定が図られます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課・こども青少年相談課					

事業名	児童虐待防止対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-2	地域分権区分					
事業内容	児童虐待の予防を図るとともに、啓発活動や虐待の早期発見と適切な支援を行うことにより、虐待の悪化・再発の防止をめざします。 1 児童虐待に関する相談への迅速な対応 2 子どもを守る地域ネットワークを構成する様々な機関による児童虐待への連携した対応 3 虐待の発生につながる可能性のある要因を抱えた家庭に対する訪問支援の充実 4 不適切な養育環境にある子どもに安心して過ごせる場を提供する事業の検討・実施					
活動指標	援助活動チームによる支援内容検討会議の実施回数(年間)					
目標値	現状値	110回	3年後目標値	120回	6年後目標値	130回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、子どもを守る地域ネットワークとして設置した「藤沢市要保護児童対策地域協議会」において調整を行います。また、協議会を構成する他の機関と連携し、児童虐待防止に向けた取り組みを行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施・検討	→	実施	→	→	→	→
期待される事業の成果	子どもが家庭において安心して生活できるとともに、適切な養育環境の確保が図られます。					
担当部課	こども青少年部こども青少年相談課					

事業名	こども発達支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-10-3	地域分権区分					
事業内容	<p>障がい児や発達障がい児等がライフステージに応じた適切な支援が受けられるよう、保護者と関係機関とで情報を共有するファイルを配布し、活用を進めます。また、障がいの早期発見や早期支援を行うための事業を拡充します。</p> <p>1 「こども成長記録ノート」と「こどもサポートファイル」の普及・活用の推進  2 巡回相談事業及び小集団療育事業の実施  3 保護者及び支援者向け研修講座の開催  4 法改正及び新法制定にあわせた事業の検討</p>					
活動指標	子どもの発達についての相談が支援につながった割合(年間)					
目標値	現状値	90%	3年後目標値	95%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、情報共有ファイルの配付や支援事業を行い、保護者や教育・福祉等の関係機関との連携の中で、子どもの発達に応じた支援の充実を図る役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施・検討	→	→	実施	→	→
期待される事業の成果	巡回相談により保護者が子どもの障がいに気づき、発達の記録や情報を支援機関と共有することで、教育・福祉・保健等の連携した適切な支援が図られます。					
担当部課	こども青少年部こども青少年相談課					

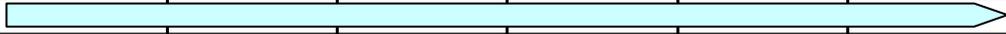
事業名	地域子育て支援拠点事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-11-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるように、子育てアドバイザーを配置し、子育てひろばの開設や子育て支援講座など、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、子育て支援センターとつどいの広場の整備・運営を行います。</p> <p>1 子育て支援センターを湘南C-X内に開設  2 つどいの広場を中里子供の家内に開設  3 中部方面に暫定的な4か所目の子育て支援センターの整備  4 善行地区まちづくり実施計画とあわせ、4か所目の子育て支援センターの再整備  5 基幹保育所の改築にあわせ、狭あいな藤沢・湘南台子育て支援センターの再整備</p>					
活動指標	子育て支援センターの施設数(累計)					
目標値	現状値	2か所	3年後目標値	4か所	6年後目標値	4か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、社会福祉法人やNPO法人、市民団体等と連携して、拠点施設における子育て支援を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	検討	提案		→	→	実施
期待される事業の成果	地域における子育て支援事業に関する情報の提供・子育て相談・交流など、子育て家庭への支援の充実が図られます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

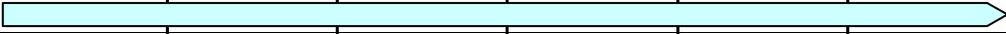
事業名	市民との協働による子育て支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-8-03-11-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるよう、市民との協働・連携により、親子の交流促進や育児相談などの子育て支援事業を充実していきます。</p> <p>1 子育てサポータークラブ事業の拡充 2 藤沢版つどいの広場事業の拡充 3 子育てふれあいコーナー あいあい事業の実施 4 子育て応援メッセinふじさわ・地域版子育て応援メッセの拡充 5 地域まちづくり実施計画の子育て支援事業への支援</p>					
活動指標	活動場所数(累計)					
目標値	現状値	32か所	3年後目標値	43か所	6年後目標値	47か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民団体や市民ボランティアと協働・連携し、地域における子育て支援を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	検討・実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	地域の人たちとのふれあいの中で、子育てに関する不安の軽減と地域での子育て支援の強化が図られます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

事業名	庁内託児所設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-1	地域分権区分					
事業内容	<p>2005年(平成17年)に策定された「すこやか子育て支援プラン(事業主行動計画)」では、職員の執務環境の整備のため、庁内託児所の設置が検討項目として位置づけられています。</p> <p>庁内託児所は、安心して子育てができ、働きやすい職場環境の整備につながり、円滑な業務執行や優秀な人材の確保が図られるとともに、待機児童解消の一助になります。来庁者向けの一時預かり施設としての期待もできることから、庁内託児所を設置します。</p> <p>1 新庁舎整備計画にあわせた庁内託児所設置の検討 2 新庁舎完成までの間の仮設託児所の設置</p>					
活動指標	育児休業復職期間の短縮					
目標値	現状値	511日	3年後目標値	450日	6年後目標値	400日
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民病院の院内託児所と同様に、運営主体は民間事業者による実施を予定しています。市は、開設までは利用時間等の細部の仕様作成を行い、開設後は希望者の将来見込みや単年度の委託契約事務等を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	検討	計画	実施	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	子どもを安心して育てる環境が充実することで、育児休業期間の短縮や優秀な人材の確保が期待され、円滑な業務執行による市民サービスの向上が図られるとともに、待機児童解消の一助となります。					
	また、来庁者向け一時預かりの実施により来庁者の利便性が向上します。					
担当部課	総務部職員課					

事業名 <b>幼児二人同乗用自転車購入助成事業</b>							
体系コード		事業区分		まちづくり公民連携事業			
1-2-8-03-12-2		地域分権区分					
事業内容		<p>子育てに自転車を利用している親子の交通安全の確保及び子育て中の家庭の経済的負担の軽減をするために、幼児二人同乗用自転車を購入する市民に対して協力販売店と連携して助成します。</p> <p>1 未就学児までの幼児を2人以上養育している世帯に対して、店頭販売価格の1/2の額で最大40,000円を助成(販売時の割引分を市が販売店に補助)</p> <p>2 幼児二人同乗用自転車を安全に利用するための講習会を実施</p>					
活動指標		幼児二人同乗用自転車補助台数(累計)					
目標値		現状値	0台	3年後目標値	300台	6年後目標値 600台	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市は、市内自転車販売店が加盟している団体と連携して、子育て中の家庭への支援を行います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
		実施	→	→	→	→	→
(地域)							
期待される事業の成果		子どもが安心して育てられる環境の充実とあわせ、市内自転車販売店の活性化が図られます。					
担当部課		こども青少年部子育て支援課					

事業名 <b>ショートステイ・トワイライトステイ事業</b>							
体系コード		事業区分		まちづくり公民連携事業			
1-2-8-03-12-3		地域分権区分					
事業内容		<p>子育て中の保護者の病気・出産・出張・残業などの理由により、家庭で子どもの養育が困難になった場合に、実施施設において短期間の子どもの養育・保護を行うことを目的に、早期に1か所目を開設するとともに、需要動向を見極めたうえで2か所目の開設の検討を進めます。</p> <p>1 ショートステイ事業 宿泊を伴う短期の預かり</p> <p>2 トワイライトステイ事業 生活指導や夕食の提供を行う夕方から夜間の預かり</p>					
活動指標		施設数(累計)					
目標値		現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値 1か所	
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市は、社会福祉法人等と連携して、子育て中の家庭への支援を行います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
		検討	実施	→	実施・検討	実施	→
(地域)							
期待される事業の成果		子どもと保護者の生活の安定と精神的な負担軽減により、子育て支援の充実が図られます。					
担当部課		こども青少年部子育て支援課					

事業名	ファミリー・サポート・センター事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-8-03-12-4	地域分権区分					
事業内容	<p>安心して子育てができるよう、育児の援助を受けたい「おねがい会員」と、育児の援助ができる有償ボランティアの「まかせて会員」からなる会員組織の運営を行うファミリー・サポート・センターの事業を充実させます。さらに、子育て支援センターの再整備にあわせ、施設整備について検討します。</p> <p>1 「おねがい会員」を対象とした、「まかせて会員」による幼稚園・保育園等の送迎や預かり等の実施</p>					
活動指標	まかせて会員数(累計)					
目標値	現状値	735人	3年後目標値	860人	6年後目標値	1,020人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、より多くのボランティアの協力を得て、安心して子育てができる環境整備を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	市民同士の助け合いにより、子育てに関する不安の軽減と地域での子育て支援の強化が図られます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

事業名	地域ぐるみ子育て応援団事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-8-03-12-5	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の中で安心して子育てができるよう、小学校6年生以下の子どもや妊娠中の方がいる世帯を対象として、協賛店舗による商品割引や優待サービスなど、子育て中の家庭に向けた様々なサービスの提供を促進します。</p> <p>1 利用登録者の拡大 2 協賛店舗登録数とサービスの拡充の促進 3 広域化の検討</p>					
活動指標	利用登録者数(累計)					
目標値	現状値	8,297人	3年後目標値	10,000人	6年後目標値	15,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	企業、店舗等には協賛の拡大とサービスの提供、充実する役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	地域ぐるみで子育て中の家庭を応援する社会的気運の醸成が期待されます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

事業名	特別保育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-8-03-12-6	地域分権区分					
事業内容	<p>多様な保育ニーズに対応するために、法人立保育所を中心とした特別保育(夜間保育・休日保育・病後児保育・一時預かり)の拡充を図ります。</p> <p>1 夜間保育 保護者の就労時間の長時間化などへの対応  2 休日保育 日曜・祝日の保護者の勤務などへの対応  3 病後児保育 病気回復期にあり集団保育が困難な児童への対応  4 一時預かり(一時保育) 一時的に家庭での保育が困難な児童への対応</p>					
活動指標	特別保育事業助成件数(年間)					
目標値	現状値	15件	3年後目標値	21件	6年後目標値	22件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	法人立保育所は、特別保育(夜間保育・休日保育・病後児保育・一時預かり)の実施など、今後も保育行政の重要な要素を担うことが期待されます。市は法人に対して特別保育運営費用を助成するとともに、公立保育所における一時預かり事業を実施する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	多様な保育ニーズに対応することにより、保護者の就労支援及び子育て支援の充実が図られます。					
担当部課	こども青少年部保育課					

事業名	待機児童解消対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-8-03-12-7	地域分権区分					
事業内容	<p>待機児童の解消及び安全で良好な保育環境を確保するために、法人立保育所における既存施設の増改築や新規施設の整備を進め、保育所の定員拡大を図ります。</p> <p>また、運営費・賃借料の助成を行うことにより、良好な保育環境の確保と施設運営の安定化を図ります。</p> <p>1 保育所の新設による定員拡大  2 既存保育所の改修による定員拡大  3 分園の新設による定員拡大</p>					
活動指標	法人立保育所定員数					
目標値	現状値	2,305名	3年後目標値	2,872名	6年後目標値	3,232名
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、社会福祉法人等に対して国・県の補助制度を活用しながら整備費用を助成します。社会福祉法人等には、行政と連携しながら施設整備を進める役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	法人立保育所の施設整備を支援することにより、保育所の定員数を拡大して待機児童の解消を図るとともに、既存施設の老朽化にも対応でき、子育て環境の整備が図られます。					
担当部課	こども青少年部保育課					

事業名		認可外保育施設利用者支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-2-8-03-12-8	地域分権区分						
事業内容	認可保育所に入園できない待機児童が急増する中で、認可外保育施設を利用する児童及び保護者の支援を行うために、市独自の助成制度を検討し、認可外保育施設の充実を図ります。 1 認可外保育施設利用者の保育料の一部助成 2 市独自の基準による(仮称)藤沢市認定保育施設の設置・運営に関する助成制度の新設 3 事業所内保育施設の設置・運営に関する助成制度の新設						
	活動指標	認可外保育施設利用児童数(年間)					
	目標値	現状値	585人	3年後目標値	665人	6年後目標値	750人
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、保育料や施設運営費の助成を行います。施設の設置者には、保育環境を充実する役割が期待されます。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	▶						
	実施・検討	→	実施	→	→	→	
(地域)							
期待される事業の成果	保育料の一部助成により、保護者の経済的負担の軽減が図られます。助成制度の新設により認可外保育施設を充実させることで、入所児童の増加が見込まれ、待機児童の解消につながります。						
担当部課	こども青少年部保育課						

事業名		幼稚園等就園奨励費補助事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-2-8-03-12-9	地域分権区分						
事業内容	地域における子育ての支援及び保護者の経済的負担の軽減を図るために、私立幼稚園等の設置者が、園児の保育料を保護者の所得状況に応じて減免を図るよう、他の子育て支援策との整合性を図りながら、当該設置者に対して補助を行います。 1 国の基準額に市費を上乗せして助成						
	活動指標	4・5歳児の幼稚園等就園率					
	目標値	現状値	74%	3年後目標値	74%	6年後目標値	74%
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	私立幼稚園等の設置者は、保育料を軽減し、市はその費用を助成を行います。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	▶						
	実施	→	→	→	→	→	
(地域)							
期待される事業の成果	保護者の経済的負担を軽減することで幼稚園等の就園を奨励し、幼児教育の推進が図られます。						
担当部課	こども青少年部保育課						

事業名	幼稚園等預かり保育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-8-03-12-10	地域分権区分					
事業内容	<p>地域における子育ての支援及び保育サービスの充実を図るため、専任職員を置いて在園児の預かり保育(延長保育)を実施する私立幼稚園に対して助成し、実施園の拡大を図ります。</p> <p>1 開園日の預かり保育 2 休園日(土日祝日)の預かり保育 3 長期休園日(夏休み等)の預かり保育</p>					
活動指標	補助対象実施園(年間)					
目標値	現状値	19園	3年後目標値	30園	6年後目標値	35園
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、保育サービスの向上を図るため、私立幼稚園の協力を得て、預かり保育を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
期待される事業の成果	助成を行うことにより、保育料の軽減と短時間就労をする保護者への支援の充実が図られます。					
担当部課	こども青少年部保育課					

事業名	市立保育所整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-8-03-12-11	地域分権区分					
事業内容	<p>将来を担う子どもたちに安全で良好な保育環境を提供するため、老朽化した市立保育所の建て替え等を、他の公共施設整備計画とあわせて検討し実施していきます。</p> <p>1 保育所整備計画に基づく基幹保育所の整備 2 公民連携による整備・運営の検討・実施 3 園庭の芝生化</p>					
活動指標	建て替え整備実施施設数(累計)					
目標値	現状値	0園	3年後目標値	1園	6年後目標値	2園
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、民間による資金やノウハウを活用して、市立保育所の建て替えを実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
期待される事業の成果	基幹保育所としての市立保育所を整備することにより、地域における子育て支援の充実が図られます。					
担当部課	こども青少年部保育課					

事業名	家庭的保育等推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-8-03-12-12	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域における子育ての支援を図るとともに、市民や地域、事業者の活力により多様な保育形態の導入を図ります。</p> <p>1 市が認定した家庭的保育者が自宅等で行う家庭的保育事業の実施</p> <p>2 空き店舗等地域の資源を有効利用した保育事業の導入</p> <p>3 地域が人材・資源を活かして児童を預かる事業に対する支援</p>					
活動指標	保育・預かり児童数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	30人	6年後目標値	45人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	潜在化している保育士や地域の人材が、地域における保育・預かりを担っていくことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	検討	→	検討・実施	→	→	→
期待される事業の成果	地域の人材を活かし、待機児童の解消に寄与することが期待されます。					
担当部課	こども青少年部保育課					

事業名	「子ども・子育て新システム」対応準備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-8-03-12-13	地域分権区分					
事業内容	<p>国が次世代育成のための包括・一元的な新たな基本制度として、2013年度(平成25年度)施行に向けて検討を進めている「子ども・子育て新システム」への対応準備を進めます。</p> <p>1 子ども・子育ての新たな「システム」(制度、財政、体制、事業のあり方など)の検討・構築</p> <p>2 「藤沢市次世代育成支援行動計画」をはじめとする関係計画等の見直し、改定</p>					
活動指標	制度・計画・サービスの再構築進捗率(累計)					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、新たな「システム」の構築のため、地域団体、社会福祉法人、学校法人、NPO法人等との情報交換や連携を図りながら検討を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討・実施	→				
(地域)						
期待される事業の成果	新たな「システム」を構築することにより、子ども・子育てを社会全体で支援する、藤沢らしい施策展開が図られます。					
担当部課	こども青少年部子育て支援課					

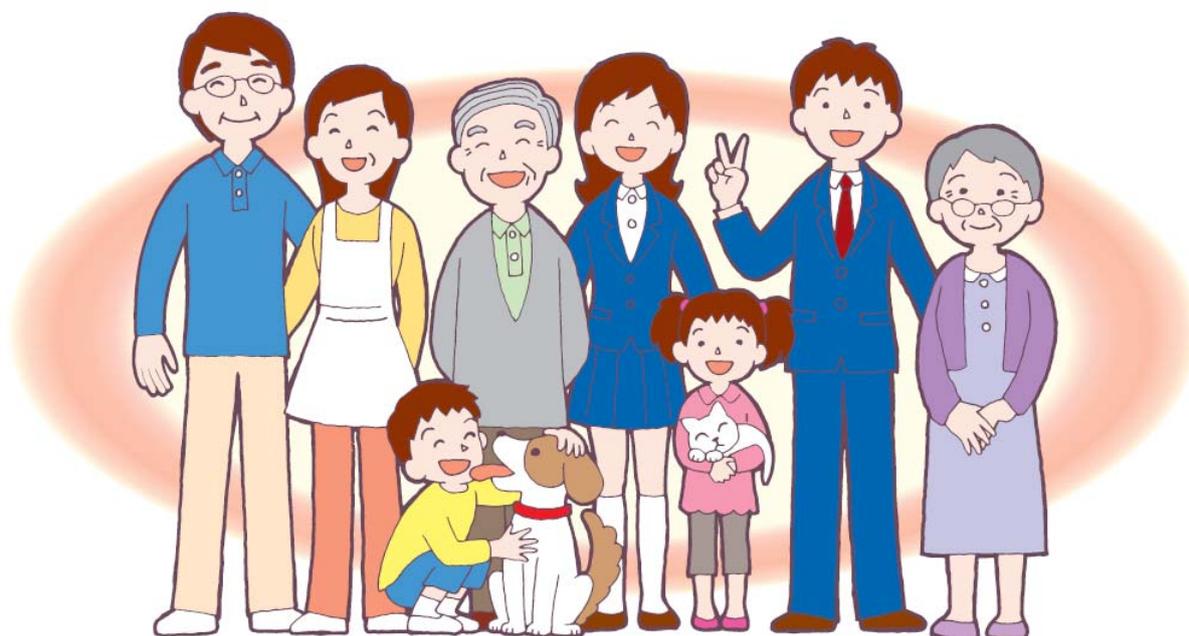


## ふじさわ未来課題

### 14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

～まちづくり情報～

- ① 市内 13 地区には、14 の青少年育成協力会があり、青少年の健全育成を目的とした様々な活動を実施しています。
- ② 藤沢市では、地域や財団法人藤沢市みらい創造財団などと連携し、様々な青少年事業を展開しています
- ③ 市内 13 地区では、児童・生徒の「すこやかな成長」のために、市内全域に中学校区を基本とした 15 の地域協力者会議を開催しています。
- ④ 市内にある慶應義塾大学、日本大学、湘南工科大学、多摩大学と藤沢市は、2009 年（平成 21 年）に包括的な連携に関する協定を締結し、その中で、人材育成や地域振興において連携していくことを相互に確認しています。



## 【戦略目標】

### 04 生きる力を育む学校教育と未来を担う青少年を育成するまち

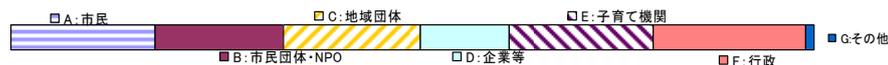
#### 【成果指標】

- ① 地域の団体が子育てに関わっていると感ずる割合
- ② 個性豊かな児童生徒の育成や開かれた学校づくりへの満足度

【現状値】 ①28% ②13%

【めざそう値】 3年後：①35% ②20% 6年後：①40% ②30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:17% D:11% E:18% F:19% G:1%



②A:18% B:14% C:16% D:10% E:21% F:20% G:1%



## 政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策－13》 青少年の豊かな心を育む環境の整備

＜成果の視点＞ 青少年の健全な育成を支援する環境があること

〔主要な指標〕 青少年会館の利用者数

《政策－14》 児童生徒の健やかな成長を地域で支援する活動の推進

＜成果の視点＞ 地域ぐるみで児童生徒の成長が支援されていること

〔主要な指標〕 児童クラブ入所申込み児童の入所率

《政策－15》 生きる力を育む学校教育の推進

＜成果の視点＞ 小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒に対し、生きる力を育む学校教育が進められていること

〔主要な指標〕 学校評価で保護者等の関係者が学校の重点目標に対して充実した取り組みができているとA評価をした人の割合

《政策－16》 誰でも楽しく学べる学校教育環境の充実

＜成果の視点＞ 安全で楽しい学校教育環境が充実していること

〔主要な指標〕 個性豊かな児童生徒の育成や開かれた学校づくりについて満足している人の割合（30歳～40歳代）

事業名	こども知・遊・育プラザ事業						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-2-14-04-13-1	地域分権区分						
事業内容	<p>「こども知・遊・育プラザ」を湘南C-X内(仮称)アーバンライフサポートプラザの3つのコア機能の1つとして設置します。</p> <p>本プラザは、子どもの職業・社会体験をテーマに、子どもたちの創造あふれる活動を支援する教育と遊びを合わせた“知・遊・育”の体験学習拠点として、将来の藤沢を担う子どもたちに、生きる目標や働く喜び、地域コミュニティの大切さを見つけ出し、「社会で主体的に生きていく力」を身につける施設として、民間の力と知恵と資金を導入しながら施策を実施します。</p> <p>1 こども知・遊・育プラザの構成イメージの検討 2 こども知・遊・育プラザの活性化支援</p>						
	活動指標	こども知・遊・育プラザの整備率					
	目標値	現状値	10%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	こども知・遊・育プラザのテナントとして民間事業者、NPO等の参画を進めることにより、民間活力の導入や行政経費の効率化が期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→			→			
	検討・計画	→	実施	→	→	→	
(地域)							
期待される事業の成果	公民連携の先導的藤沢モデルとして、青少年の豊かな心を育む環境の整備を図ることにより、将来の藤沢を担う子どもたちが、生きる目標や働く喜び、地域コミュニティの大切さを見つけ出し、社会で主体的に生きていく力が身につきます。						
担当部課	経営企画部経営企画課						

事業名	子ども・若者育成支援推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-2-14-04-13-2	地域分権区分						
事業内容	<p>児童虐待、いじめ、有害情報の氾濫など子ども・若者をめぐる環境が悪化するとともに、ニート、ひきこもり、発達障がい等の子ども・若者の抱える問題が深刻化している状況を受け、2010年(平成22年)4月に施行された「子ども・若者育成支援推進法」に基づき、藤沢市におけるすべての子ども・若者の育成支援施策を総合的に推進するため、支援の枠組みづくりを進めます。</p> <p>1 子ども・若者計画の策定(関係する計画の見直しと改定) 2 子ども・若者育成支援地域協議会の設置と関係機関等とのネットワークの整備</p>						
	活動指標	支援の枠組みづくり進捗率(累計)					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、家庭、地域、関係団体、学校、企業、関係行政機関と連携・協力し、子ども・若者の育成を支援する施策を推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→			→			
	検討	→	計画	実施	→	→	
(地域)							
期待される事業の成果	すべての子ども・若者育成支援に関する教育、福祉、雇用等関連分野の施策を総合的に推進することで、社会生活を円滑に営むことが難しい子ども・若者に対しても支援が図られます。						
担当部課	こども青少年部子育て支援課・青少年課・こども青少年相談課						

事業名 <b>青少年会館整備事業</b>						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-13-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>青少年の居場所・活動拠点・情報発信地となる青少年会館(藤沢・辻堂)の整備については、他の公共施設の整備計画にあわせ、既存施設の有効活用や施設の複合化など様々な手法を検討し、進めます。</p> <p>1 藤沢青少年会館 市庁舎・市民会館などの公共施設の再整備にあわせた検討・実施 2 辻堂青少年会館 まちづくり地域事業の計画にあわせた地域との協議・検討</p>					
活動指標	青少年会館の整備計画数(累計)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	0件	6年後目標値	1件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、青少年の声を十分に反映させるとともに、建設検討委員会や運営委員会などにおいて、市民や関係団体の参画を得て検討し、青少年会館の再整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	→	計画	実施	検討
(地域)	検討	→	→	→	→	提案
期待される事業の成果	青少年のニーズに対応できる施設を整備することにより、スポーツ・レクリエーション活動、文化活動、ボランティア活動などに参加する機会が増え、様々な人との交流、活動体験などを通じ、心豊かな青少年の育成が図られます。					
担当部課	こども青少年部青少年課					

事業名 <b>放課後子どもプラン推進事業</b>						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-2-14-04-14-1	地域分権区分					
事業内容	<p>放課後に子どもたちが安心して活動できる遊び場・生活の場を確保し、児童の健全育成を図るため、保護者が就労等の理由により放課後不在となる児童を対象とした放課後児童健全育成事業(児童クラブ)、及び小学校の余裕教室等を活用し、小学校区的全児童を対象とした放課後子ども教室推進事業を実施します。</p> <p>1 児童クラブ入所基準による障がい児等の受け入れや待機児童を出さないための取り組み 2 児童クラブの入所料について、兄弟姉妹で入所している場合の減額の検討 3 放課後子ども教室推進事業について、地域や学校との連携協力により実施を拡大</p>					
活動指標	児童クラブ入所児童数					
目標値	現状値	2,318人	3年後目標値	2,632人	6年後目標値	2,883人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、財団法人や市民団体等と連携し、国の放課後子どもプランに基づき、放課後児童の安全・安心な居場所づくりを進めます。今後はNPOとの連携が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->					
	実施・検討	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	放課後児童に安全・安心な居場所が提供でき、異年齢交流などを通じて社会性、自主性、創造性が育まれます。また、保護者の就労支援、子育て支援に寄与します。					
担当部課	こども青少年部青少年課					

事業名	思春期青少年の居場所づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-2-14-04-14-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域における人間関係の希薄化やコミュニティ意識の低下などの状況を踏まえ、人との関わりが少ない青少年に地域の多様な人と交流する機会を提供するため、市民ボランティアの参画により、公民館・児童館・学校などの既存施設の活用を検討し、将来コミュニティを担う思春期青少年のための居場所づくりを各地区で進めていきます。</p> <p>1 青少年サポーター養成講座の実施 2 地域と連携した居場所の開設</p>					
活動指標	居場所の開設(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	6か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、青少年サポーターを養成するとともに、各地区の青少年育成団体や市民ボランティアと協働し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	青少年同士及び地域の大人との関わりによって、青少年の社会性、協調性、自主性などが育まれます。また、地域住民によるボランティアや様々な地域団体に関わることにより、青少年が地域社会の中で健全に育成される環境づくりが図られます。					
担当部課	こども青少年部青少年課					

事業名	学校支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-14-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>児童生徒及び教職員を取り巻く教育環境の向上を図るため学校支援事業を実施します。</p> <p>1 地域のボランティア力をより活かすため、学校と地域を結ぶ役割を果たす学校支援コーディネーター事業の推進 2 いじめ・暴力の防止や自尊感情を持って生きることの大切さを学ぶ「いじめ防止プログラム」の推進 3 基礎的・基本的な学力の定着を図るため、「地域力」「市民力」を活用した「学習指導員」による中学校学習支援事業の推進</p>					
活動指標	学校支援コーディネーターの配置校(累計)					
目標値	現状値	4校	3年後目標値	18校	6年後目標値	33校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校支援コーディネーター配置についての役割を担います。また、地域の市民力、教育力との協働により、事業が推進されることが期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	学校ボランティア活動が活発になり、より開かれた学校づくりと信頼される学校運営が推進されます。また、いじめをなくそうとする環境づくりが進み、豊かな心を育む教育が推進されます。そして、基礎学力の習得、学習意欲の向上につながり、確かな学力の育成が図られます。					
担当部課	教育総務部教育政策推進課					

事業名	特別支援教育整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-1	地域分権区分					
事業内容	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育の充実や適切な支援など、本市の特別支援教育を推進するため、教育環境の整備を行います。</p> <p>1 医療的ケアを必要とする児童生徒に対する看護介助員制度の実施  2 特別支援学級設置計画に基づき、特別支援学級の未設置校における開設  3 支援を必要とする通常級在籍児童に対する通級指導教室の新設</p>					
活動指標	特別支援学級設置校					
目標値	現状値	小15校・中10校	3年後目標値	小18校・中11校	6年後目標値	小19校・中12校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対する環境整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	各小中学校における特別支援教育がより充実するとともに、特別支援学級、通級指導教室を計画的に整備することにより、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、教育的ニーズに応じた指導や支援を受けることができます。また、医療的ケアを必要とする児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができ、保護者の負担も軽減されます。					
担当部課	教育総務部教育指導課					

事業名	学校給食を通しての食育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-2	地域分権区分					
事業内容	<p>学校給食や授業等を通じた食育により、児童に正しい食習慣を身に付けさせるとともに、地元の生産者との交流により、食生活が多くの人々に支えられていることを学び、食に対する感謝の気持ちを育てます。</p> <p>1 「湘南ふじさわ産」の利用量・利用品目の拡大  2 生産者との交流を通じた、「食」と「農・漁」への理解の深化  3 「藤沢市学校給食における食物アレルギーの対応について」に基づいた市内全小学校での統一的な対応の実施</p>					
活動指標	学校給食における「湘南ふじさわ産」の使用品目の拡大					
目標値	現状値	27品目	3年後目標値	30品目	6年後目標値	33品目
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における食育推進に対する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	地元産農水産物を利用した学校給食は児童にとって「見える教材」であり、食育に資することができます。また、生産者の顔が見える食材を利用した給食を食べながら、その食材の説明を聴いたり、生産者の苦労などを知ることにより、食料の生産に関わる人々への感謝の心が育まれます。					
担当部課	教育総務部教育総務課					

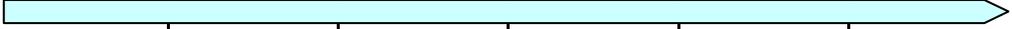
事業名	学校給食食器改善事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-3	地域分権区分					
事業内容	<p>現在、学校施設の状況から磁器食器化できずアルマイト食器を利用している小学校が8校あります。アルマイト食器は熱伝導の関係から、献立によっては食事のマナーに沿った食べ方ができず、正しい食習慣を身に付けさせることが困難になることから、8校についてアルマイト食器から樹脂食器への改善を実施します。</p> <p>1 アルマイト食器から樹脂食器への改善 2 樹脂食器化に伴う給食設備の更新</p>					
活動指標	食器改善実施校(累計)					
目標値	現状値	28校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における設備の整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→			
(地域)						
期待される事業の成果	成長期にある児童の心身の健全な発達のため、栄養バランスがとれた学校給食を提供することにより、健康の保持増進、体位の向上が図られるとともに、学校における食育を推進するための効果的な教材である「給食」を通して、正しい食習慣を身に付けることができますようになります。					
担当部課	教育総務部教育総務課					

事業名	中学校給食実施研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-4	地域分権区分					
事業内容	<p>身体の成長の著しい中学生期に、栄養バランスの良い食事を摂ることは重要ですが、就業形態や家庭環境の多様化などにより、弁当を持参させることについての状況の変化がみられるため、中学校給食の実施についての長所・短所や費用対効果の研究を進めるなど、中学校給食のあり方について検討を進めます。</p> <p>1 中学校給食先進市における実施方法のメリット・デメリットの検証 2 費用対効果などの研究</p>					
活動指標	中学校給食実施検討会議の開催回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、中学校給食における課題検討を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→		
(地域)						
期待される事業の成果	中学校給食のあり方についての検討を行うことにより、中学校における給食実施の諸課題の確認、及びその解決に向けた取り組みの推進が図られます。					
担当部課	教育総務部教育総務課					

事業名	就学援助拡充事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-5	地域分権区分					
事業内容	<p>経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、保護者の経済的負担の軽減、義務教育の円滑な推進を図るため、就学援助の拡充について検討を進めます。</p> <p>1 現行制度の検証 2 就学援助拡充についての検討実施</p>					
活動指標	拡充された援助の項目					
目標値	現状値	0項目	3年後目標値	1項目	6年後目標値	2項目
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、支援を必要とする児童生徒に対し、教育の機会均等を確保する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→	→	→	→
期待される事業の成果	就学援助を拡充することにより、保護者の経済的負担の軽減、経済的な理由による未就学の解消が図られ、義務教育の円滑な推進が図られます。					
担当部課	教育総務部学務保健課					

事業名	教育情報機器整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-6	地域分権区分					
事業内容	<p>学校における情報モラル教育やパソコン技能の習得が求められることに伴い、教育情報環境及び機器の整備を図るとともに、児童の学習の多くの場面において、教育情報機器を活用した学習の充実を図ります。</p> <p>1 小学校・特別支援学校校内LAN整備 2 パソコン教室照度改善</p>					
活動指標	①小学校・特別支援学校校内LAN整備校数 ②パソコン教室照度改善校数					
目標値	現状値	①0校②45校	3年後目標値	①24校②55校	6年後目標値	①36校②55校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、教育情報機器整備の一環である、小学校・特別支援学校校内LAN整備とパソコン教室照度改善による環境整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	教育情報機器の活用により、児童の学習に対する意欲を向上させ、教科に対する理解を深めることができます。					
担当部課	教育総務部教育指導課					

事業名	学校図書館管理運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-7	地域分権区分					
事業内容	<p>藤沢市立小・中学校全校の学校図書館に学校図書館専門員を配置し、各小中学校の学校図書館整備と図書館業務の円滑な運営を支援することにより、児童生徒と学校図書館、図書ボランティア、公立図書館をつなぎ、学校図書館の活性化を図り、利用しやすい環境を整えます。</p> <p>1 藤沢市立小・中学校全校への学校図書館専門員配置</p>					
活動指標	学校図書館専門員配置校数					
目標値	現状値	7校	3年後目標値	54校	6年後目標値	54校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校図書館専門員の募集・選考・配置及び学校との連絡調整と連絡会等の開催を行う役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	<p>学校図書館に、図書館業務を専門に行う人を配置することにより、図書館と児童生徒をつなぐ役割を果たし、図書館の活性化が図られます。さらに、児童生徒が学校図書館を学びの場として活用するようになり、図書への興味をかきたたせるとともに、考える力と感性を豊かにし、学習意欲の向上が図られます。</p>					
担当部課	教育総務部教育指導課					

事業名	学校教育相談センター事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-8	地域分権区分					
事業内容	<p>各小中学校にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒及び担任・保護者に相談支援を行うほか、学校教育相談センターにおいて、電話・来所による教育・就学相談と相談支援教室での不登校児童生徒に対する支援を行います。</p> <p>1 スクールカウンセラーによる全小中学校への派遣相談  2 次年度就学予定児童に対する就学及び就学後の教育的支援に関する相談  3 相談支援教室での不登校児童生徒に対する集団適応指導及び保護者相談  4 スクールソーシャルワーカーによる学校、地域と連携した児童生徒や家庭環境への支援  5 特別支援教育専門カウンセラーによる学校巡回</p>					
活動指標	スクールソーシャルワーカーの活動日数					
目標値	現状値	週1日	3年後目標値	週2.5日	6年後目標値	週3.5日
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、支援を必要とする児童生徒に対し、生きる力を育むための相談支援の役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	<p>スクールカウンセラーによる早期の相談対応により生活改善が図られるとともに、就学前の相談内容を保護者、学校と共有することにより、スムーズな学校生活のスタートが図られます。また、学校復帰や卒業後の自立にむけた支援、学校だけでは解決の難しいケースへのカウンセリングと様々な関係機関との連携により、児童生徒の生きる力が育まれます。</p>					
担当部課	教育総務部教育指導課					

事業名	ふじさわティーチャーズカレッジ「学びあい」事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-15-9	地域分権区分					
事業内容	<p>今後の藤沢市の教育を担う人材を育成するため、藤沢市立小・中学校の教師をめざす者に対し、教師としての心構えや教師に必要な知識、技能の習得を図る研修を実施します。</p> <p>1 宿泊研修を含む年間20回程度の基本講座の実施 2 教員採用試験に向けた、論文・面接指導等の特別講座の実施</p>					
活動指標	県教員採用試験合格者累積数					
目標値	現状値	34名	3年後目標値	112名	6年後目標値	190名
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、教育力の向上を図るため、知識、意欲、責任のある人材を育成する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	実践的な知識や技能を習得することにより、教師としての資質と技量を高め、今後の藤沢市の教育を担う人材の育成と確保につながります。また、藤沢の教師をめざしている学生等の意欲、意識の向上につながり、専門家としての責任とプライドをもった教師の育成が図られます。					
担当部課	教育総務部教育政策推進課					

事業名	学校給食単独校化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-1	地域分権区分					
事業内容	<p>「温かく顔が見える給食」により、衛生管理における施設設備の一層の強化と食育を推進し、食物と食事、栄養の大切さを学ぶことを目的として、学校給食調理場の単独校化を推進します。</p> <p>1 滝の沢小学校、駒寄小学校の学校給食単独調理校化</p>					
活動指標	学校給食単独調理校数					
目標値	現状値	34校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、学校給食における教育施設整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	単独調理場方式の学校給食が実施されることによって、児童生徒の身近な場所で給食が調理され、温かい給食が提供されることから、食に対する意識や関心を高め、食育の一層の推進が図られます。					
担当部課	教育総務部教育総務課					

事業名	学校防犯事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-2	地域分権区分					
事業内容	藤沢市立小・中・特別支援学校児童生徒の登下校時の安全確保及び授業中の学校内の安全確保と防犯を図るため、学校防犯事業を実施します。 1 藤沢市立小・特別支援学校全校に、学校安全協力員の配置を検討 2 地域安全マップづくりの推進 3 藤沢市立小・中・特別支援学校の正門から玄関までの導線表示等の設置					
活動指標	学校安全協力員が配置された小・特別支援学校数					
目標値	現状値	0校	3年後目標値	36校	6年後目標値	36校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、児童生徒の安全確保を図るため、学校安全にかかる整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	児童生徒の安全確保が実施され、安全・安心な環境での学習活動が図られます。					
担当部課	教育総務部教育指導課・学校施設課					

事業名	学校施設環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-2-14-04-16-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	省エネルギー化や低炭素化といった時代に対応した学校施設をめざし、2010年度(平成22年度)に全校に太陽光発電施設を設置しました。さらに環境に配慮した学校施設をめざして、老朽化した施設の改修工事を計画的に進めるとともに、各種環境整備の充実を図ります。 1 小・中・特別支援学校トイレ改修整備事業 2 小・中・特別支援学校空調設備整備事業 3 小・中・特別支援学校芝生化事業 4 小・中・特別支援学校外壁補修塗装及び屋上防水補修事業 など					
活動指標	空調設備を保有する学校数					
目標値	現状値	11校	3年後目標値	41校	6年後目標値	55校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、児童生徒の学習環境の改善を図るため、学校施設の環境整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	トイレ改修整備については、和便器の一部を節水型の洋便器へ交換、壁・天井の塗装、照明の増設などを低コストで多くの学校を改修することにより、臭い、明るさ、汚れの問題や家庭トイレとの環境格差の解消が期待できます。空調設備整備については、短期的・集中的に設置することにより、児童生徒に快適な教育環境の提供が図られます。					
担当部課	教育総務部学校施設課					



都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康等の生活環境と、犯罪や災害への不安解消等による、安全で安心できる地域社会を創り上げることがめざします。また、病気の予防やスポーツ等を通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

～まちづくり情報～

- ① 藤沢市の65歳以上の高齢者の比率は、19.85%（2010年（平成22年）4月1日現在）、人口に占める障がい者の割合は、3.36%です。（2010年（平成22年）4月1日現在）
- ② 高齢化が進む中で、市内には、特別養護老人ホームが10施設、介護老人保健施設が5施設あります。（2010年（平成22年）4月1日現在）
- ③ 藤沢市では、障がいのある人への支援の充実を図るため、居宅や施設において、様々な福祉サービスを実施し、障がいのある人の自立と社会参加を推進します。
- ④ 藤沢市では、2010年（平成22年）に、市制施行70周年を記念して「私たちの藤沢 健康都市宣言」を施行しました。



## 【戦略目標】

### 05 保健, 医療, 福祉, 健康などの生活環境が整ったまち

#### 【成果指標】

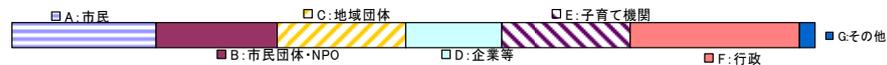
- ① 健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合
- ② 健康診査・検診の受診者数
- ③ いつでも安心して受けられる医療の充実への満足度
- ④ 在宅サービスの満足度
- ⑤ 介護保険施設サービスの満足度

【現状値】 ①26% ②48千人 ③26% ④79% ⑤86%

【めざそう値】 3年後: ①35% ②69千人 ③35% ④83% ⑤90%

6年後: ①46% ②75千人 ③45% ④85% ⑤92%

【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:16% D:12% E:16% F:21% G:2%



②A:23% B:12% C:13% D:13% E:14% F:23% G:2%



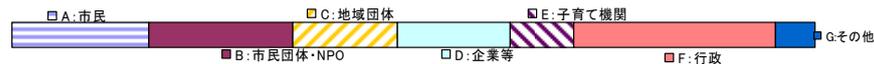
③A:16% B:13% C:13% D:13% E:14% F:25% G:6%



④A:20% B:18% C:14% D:12% E:8% F:24% G:4%



⑤A:17% B:18% C:13% D:14% E:8% F:25% G:5%



## 政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策-17》 障がいのある人への支援の充実

＜成果の視点＞ 障がいのある人が安心して生活できる支援が整っていること

〔主要な指標〕 市内のグループホーム入居者数

《政策-18》 ゆとりある高齢期を平穏に暮らせるまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 高齢者が平穏な暮らしを実感できるまちであること

〔主要な指標〕 在宅サービスの満足度（60歳代～）

《政策-19》 生涯にわたる健康づくりの推進

＜成果の視点＞ 生涯を通じた様々な活動がなされ、心も身体も健康を実感できるまちであること

- [主要な指標] 特定健康診査及び後期高齢者等健康診査の受診率
- 《政策-20》 健康危機管理体制の充実
- <成果の視点> 感染症等健康を脅かす事態に対し不安のないまちであること
- [主要な指標] ノロウイルス等感染症研修会受講者累積人数
- 《政策-21》 医療体制の充実, 整備の推進
- <成果の視点> 病気や怪我のときにも不安なく医療を受診できること
- [主要な指標] 市内の医療施設数
- 《政策-22》 安全・安心な住宅セーフティネットの充実
- <成果の視点> 生活を営むための安心な基盤があること
- [主要な指標] 市営住宅応募倍率
- 《政策-23》 湘南藤沢の地域特性を活かした生涯スポーツ活動の推進
- <成果の視点> 自然や教育環境等を活かした生涯にわたるスポーツ活動がなされること
- [主要な指標] 財団法人藤沢市みらい創造財団でのイベント参加者総数

事業名	障がい者等医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-1	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人や65歳以上のねたきりの人に対し、医療に係る経済的な負担を軽減し、保健の向上を図るため、所得制限なしで医療費の助成を行います。 1 入院・通院の医療費の自己負担分(入院時の標準負担額を除く)の助成					
活動指標	障がい者等医療受給者数					
目標値	現状値	9,544人	3年後目標値	11,000人	6年後目標値	12,500人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がいのある人等へ医療費を助成し、安心して生活することができる環境づくりを推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	対象となる障がいのある人等が医療費の心配をすることなく、安心して生活することができますようになります。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課					

事業名	障がい者福祉手当支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-2	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人の地域生活の充実を図るため、重度な障がいのある人に福祉手当を支給し、経済的な負担の軽減を図り、地域で自立した生活を営むことができるよう支援を進めます。 1 国制度による障がい児者への福祉手当の支給 2 市制度による障がい児者への福祉手当の支給					
活動指標	国制度による障がい者への福祉手当支給延べ人数(年間)					
目標値	現状値	1,994人	3年後目標値	2,500人	6年後目標値	3,100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がいのある人の地域生活の充実を図るため、福祉手当を支給し、生活を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	重度な障がいのある人に福祉手当を支給することにより経済的な負担軽減が図られ、重度な障がいのある人が、地域で自立した生活を営むことができるようになります。					
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	心身障がい者介護手当支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-3	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人の地域生活の充実を図るため、重度な障がいのある人を介護している家族等に対して介護手当を支給し、介護者の精神的・経済的な負担の軽減を図り、障がいのある人の地域生活の充実を推進します。 1 心身障がい者介護手当の支給					
活動指標	重度心身障がい者介護手当支給延べ人数(年間)					
目標値	現状値	2,755人	3年後目標値	2,800人	6年後目標値	2,800人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がいのある人の地域生活の充実を図るため、家族等に介護手当を支給し、生活を支援します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	検討・実施	→
期待される事業の成果	重度な障がいのある人を介護する家族等に介護手当を支給することにより、介護者の精神的・経済的な負担軽減が図られ、障がいのある人の地域生活の充実が図られます。					
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	地域作業指導等助成事業(地域活動支援センター助成事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-17-4	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人の地域生活の充実を図るため、地域作業所(地域活動支援センター)へ運営費等の助成を行い、障がいのある人の就労意欲の高揚と社会参加を促進します。また、地域作業所は2012年度(平成24年度)には地域活動支援センターへの移行が予定されていますが、移行後も運営助成を行うことにより、運営全体の財政基盤の強化を図り、個別給付事業への転換を推進します。 1 地域作業所運営費等の助成 2 施設等通所交通費の助成					
活動指標	地域活動支援センター施設数					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	14か所	6年後目標値	14か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、地域作業所(地域活動支援センター)と連携して、障がいのある人の就労と社会参加を支援します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	地域で生活する障がいのある人の就労意欲の向上と社会参加の促進が期待できます。地域活動支援センターへの移行後も運営費等の助成を継続することにより運営主体の財政基盤を強化し、将来的に個別給付事業への移行が期待できます。					
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	障がい者等歯科診療運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-5	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人の保健医療体制の充実を図るため、一般の開業医では対応が困難な障がいのある人及び要介護高齢者のための歯科診療事業を実施します。 1 障がいのある人、高齢者の歯科治療(静脈内鎮静法を含む)の実施 2 訪問歯科健診、訪問口腔衛生指導の充実 3 摂食嚥下相談事業の充実 4 障がいのある人を受け入れられる1次歯科診療医師の育成 5 障がい者等歯科診療所等への整備支援					
活動指標	受診者数(年間)					
目標値	現状値	3,332人	3年後目標値	3,400人	6年後目標値	3,500人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、歯科医師会と協力して障がいのある人の歯科の保健医療体制の充実を図ります。また、障がいのある人を受け入れられる1次歯科診療医師の育成を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	障がい児者歯科診療や訪問歯科健診、口腔衛生指導等を充実させることにより、障がいのある人のより健康で充実した生活に寄与します。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課・障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	障がい者等福祉タクシー助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-6	地域分権区分					
事業内容	障がいのある人の地域生活の充実を図るため、福祉タクシー利用券を交付し、障がいのある人の行動範囲の拡大や社会参加を促進をします。また、人工透析を行っている人に対して支援の充実を図ります。 1 障がい者等福祉タクシー利用券の助成					
活動指標	福祉タクシー利用券交付者数(年間)					
目標値	現状値	6,770人	3年後目標値	7,900人	6年後目標値	9,300人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、タクシー利用券を助成し、障がいのある人の行動範囲の拡大や社会参加を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	→					
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	福祉タクシー利用券を交付することにより、社会生活における行動範囲が広がり、障がいのある人の自立と社会参加の推進が図られます。					
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	共同生活援助事業						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-3-23-05-17-7	地域分権区分						
事業内容	障がいのある人の地域生活の充実を図るため、グループホーム等の設置を推進し、障がいのある人が地域において、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援します。また、重度な障がいのある人の受け入れを促進するため、看護師等の配置を行う事業所に対して助成を行います。 1 グループホーム等運営・設置助成 2 家賃助成 3 重症心身障がい者ケアホーム看護師等助成						
	活動指標	グループホーム等の設置数(累計)					
	目標値	現状値	30か所	3年後目標値	37か所	6年後目標値	43か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、グループホーム・ケアホームの設置や運営等がスムーズに行えるよう事業者に対する支援を行います。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→						
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	グループホーム等の整備を推進することにより、障がいのある人が地域において、自立した日常生活や社会生活を営むことに寄与します。						
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)						

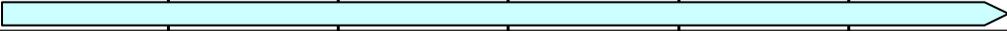
事業名	障がい者介護給付等事業(自立支援給付事業)						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-17-8	地域分権区分						
事業内容	障がいのある人への支援の充実を図るため、居宅や施設において様々な福祉サービスを実施し、障がいのある人の自立と社会参加を推進します。また、児童デイサービスや短期入所の利用において、重度な障がいのある人の受け入れを促進するため、看護師等の配置を行う事業所に対して助成を行います。 1 居宅介護等、短期入所、児童デイサービス、施設等での入・通所サービス 2 重度障がい児者受入加算(看護師等の配置助成) 3 入・通所施設への重度障がい者処遇費加算						
	活動指標	入・通所等利用実人数(年間)					
	目標値	現状値	1,271人	3年後目標値	1,350人	6年後目標値	1,450人
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、障がいのある人が必要な福祉サービスを利用できるよう、サービス提供事業者と連携し体制強化を図るとともに、運営の助成を行います。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→						
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	居宅や施設において様々な福祉サービスを実施することにより、障がいのある人の自立と社会参加の推進が図られます。						
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)						

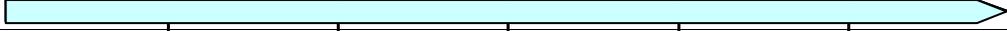
事業名	地域生活支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-9	地域分権区分					
事業内容	<p>障がいのある人の地域生活の充実を図るため、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施し、地域で生活する障がいのある人の自立と社会生活を推進します。</p> <p>1 相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業  2 移動支援事業  3 日中一時支援事業</p>					
活動指標	手話通訳者等派遣件数(年間)					
目標値	現状値	722件	3年後目標値	800件	6年後目標値	850件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がいのある人が個々の障がいの状況に応じて様々な福祉サービスが受けられるよう、サービス提供事業者と連携し体制強化を図るとともに運営の助成を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業を実施することにより、地域で生活する障がいのある人の自立と社会参加の推進が図られます。					
担当部課	保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名	福祉拠点整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-17-10	地域分権区分					
事業内容	<p>障がい者団体等の活動支援や情報発信を行うことを目的として、高次脳機能障がい者、発達障がい者等の活動スペースや成年後見制度の窓口及び老朽化が著しい福祉施設の一部機能の移転も含めた総合福祉センター機能を有した福祉拠点の整備に向けた検討を進めます。</p> <p>1 高齢者・障がい者・子育て団体等の交流サロン・団体コーナーの設置  2 成年後見相談センターの設置  3 高次脳機能障がい者及び発達障がい者の活動スペース等の設置</p>					
活動指標	福祉拠点整備に係る進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、障がい者団体等からの要望に沿って福祉拠点整備を行い、障がい者が安心して生活できるよう活動を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	高齢者・障がい者・子育てをする市民が集う拠点が整備されることにより、活動の活性化、情報交換、人材育成、自立支援等が図られます。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課					

事業名		太陽の家整備事業					
体系コード		事業区分		まちづくり公民連携事業			
1-3-23-05-17-11		地域分権区分					
事業内容		<p>障がい者福祉施策を展開するための基盤整備を図るため、老朽化が進む太陽の家について、障がいのある人が安心して福祉サービスが受けられるよう再整備を検討し、実施します。</p> <p>1 太陽の家の再整備</p>					
活動指標		太陽の家の整備計画に対する進捗率					
目標値		現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市は、施設の再整備に当たり民間活力の活用も含めた検討を行い、施設の再整備を行います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
		検討	実施	→			
(地域)							
期待される事業の成果		施設を再整備することにより、長期間にわたり、利用者が安全で安心して施設を利用するための環境整備が図られます。					
担当部課		保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

事業名		障がい者施設整備支援事業					
体系コード		事業区分		まちづくり公民連携事業			
1-3-23-05-17-12		地域分権区分					
事業内容		<p>障がい者福祉施策を展開するための基盤整備を図るため、様々な障がいのある人が必要な福祉サービスを受けられるよう施設の整備を推進します。地域の中で、日中活動の場と地域生活を支援する機能を備えた施設整備の支援と、重症心身障がい児者への支援のため、関係機関等と協議して、湘南東部圏域に施設を誘致することを積極的に推進します。</p> <p>1 障がい者の地域生活を支援し、日中活動の拠点となる中核施設の整備</p> <p>2 重症心身障がい児者の入所施設等の整備(誘致)</p>					
活動指標		施設数(地域中核施設・重症心身障がい者入所施設)(累計)					
目標値		現状値	0か所	3年後目標値	2か所	6年後目標値	3か所
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市は、様々な障がいのある人が必要な福祉サービスを利用することができるよう、社会福祉法人による施設整備に対する支援を行います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)		H23	H24	H25			
		検討	実施	検討・実施	→	→	→
(地域)							
期待される事業の成果		障がいのある人の地域生活を支援し、日中活動の拠点となる中核施設を整備することにより、生涯安心して「住み」、「働ける」自活の場を創出します。また、今まで湘南東部圏域になかった重症心身障がい児者の施設を整備することにより、入所が必要な人や地域で生活する人の生活の充実が図られます。					
担当部課		保健福祉部障がい福祉課(2011年(平成23年)4月からの課の名称となります。)					

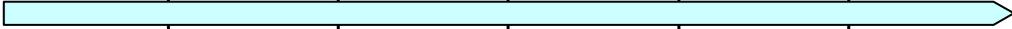
事業名	福寿医療費助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-1	地域分権区分					
事業内容	<p>将来にわたって安心して暮らせる福祉社会の実現をめざすため、100歳以上の高齢者に対し、所得制限なしで医療費の助成を行います。</p> <p>1 入院・通院の医療費の自己負担分(入院時の標準負担額を除く)の助成</p>					
活動指標	福寿医療受給者数					
目標値	現状値	99人	3年後目標値	130人	6年後目標値	160人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、100歳以上の高齢者へ医療費を助成し、生活の支援を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	将来にわたって安心して暮らせる福祉社会の実現に寄与します。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課					

事業名	介護保険サービス推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-2	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者が住み慣れた地域において、安全で安心した生活を送ることができるまちづくりを実現するため、介護保険法に基づき、3年を一期とする高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)を策定し、居宅(予防)サービス・地域密着型(予防)サービス・施設サービスの量及び質の確保を図るなど、介護保険サービスの適切な提供体制の推進を図ります。</p> <p>1 介護保険サービスの適切な提供体制の推進</p> <p>2 地域に根ざした生活支援体制の推進</p>					
活動指標	介護保険サービス利用者数(月平均)					
目標値	現状値	10,425人	3年後目標値	12,200人	6年後目標値	13,900人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、介護保険サービス提供事業者との連携により、高齢者の尊厳・個別性の尊重を基本として、安定した質の高い介護保険サービスを提供する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	介護を必要としている高齢者や介護をしている人の不安や負担を軽減し、高齢者が住み慣れた地域等でゆとりある高齢期を平穏に暮らせるまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	保健福祉部介護保険課					

事業名	介護人材育成支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-3	地域分権区分					
事業内容	<p>市内介護職場における人材不足の解消をめざして、ホームヘルパー2級養成研修受講者が当該研修終了後に市内介護事業所等に6か月以上就労した場合の受講料の助成、及び市内の特別養護老人ホーム等における職員の資格取得や研修参加、職員募集に要する費用の助成を行います。なお、本事業は、3年を一期とする高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の策定にあわせ、見直しを行います。</p> <p>1 ホームヘルパー養成研修受講料助成事業 2 特別養護老人ホーム等人材育成定着事業</p>					
活動指標	①受講料助成者数(累計) ②介護福祉士等資格取得者数(累計)					
目標値	現状値	①71人②20人	3年後目標値	①280人②110人	6年後目標値	①400人②190人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、研修実施団体や介護事業所等との連携により、介護資格取得者の就労促進や介護職員の資質・モチベーションの向上に伴う人材の定着化を実現し、安定した介護サービスを提供する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>少子高齢化の進行や労働力人口の減少が見込まれる中で、高齢者一人ひとりの状況に応じた適切な介護サービスが提供できる体制づくりを支援することにより、ゆとりある高齢期を平穏に暮らせるまちづくりの推進が図られます。</p>					
担当部課	保健福祉部介護保険課・高齢福祉課					

事業名	認知症サポーター養成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-3-23-05-18-4	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症を正しく理解し、地域において認知症の高齢者とその家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成事業を実施します。また、ボランティアで講師役となるキャラバンメイトとの協働により、市民、企業、事業所、学校など、あらゆる職域に対して講座を開催します。現在、年間1,000人以上の認知症サポーターの養成を目標としていますが、今後、サポーターの輪のさらなる拡大に向けて取り組みます。</p> <p>1 認知症サポーターの養成</p>					
活動指標	サポーター養成人数(累計)					
目標値	現状値	2,743人	3年後目標値	7,500人	6年後目標値	12,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>講座の講師はキャラバン・メイトと呼ばれる市民ボランティアであり、「新しい公共」の担い手となっています。また、地域住民、企業、学生、商店など、高齢者の生活に密接に関わる人々が認知症サポーターとなることで、認知症の高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの一翼を担うことが期待されます。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
実施	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>認知症の高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの推進が図られます。</p>					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名	紙おむつ支給事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-5	地域分権区分					
事業内容	<p>寝たきりや認知症などにより常時おむつが必要な60歳以上の高齢者に対し、精神的、身体的、経済的負担の軽減を目的に紙おむつを給付します。この事業は現在、60歳以上で要介護4及び5の認定を受けている方、また65歳以上で要支援から要介護3の認定を受けている住民税非課税世帯に属する方を対象としています。今後、要介護4及び5の方については年齢要件を40歳以上に引き下げ、対象者の拡大を図ります。</p> <p>1 紙おむつの支給</p>					
活動指標	利用件数(年間)					
目標値	現状値	8,524件	3年後目標値	10,200件	6年後目標値	11,200件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、社会福祉法人や介護サービス事業者と協働し、高齢者への支援制度としてサービスを提供する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	おむつが必要な高齢者の精神的、身体的、経済的負担を軽減し、健康で衛生的な生活に寄与します。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名	高齢者いきいき交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-18-6	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者の外出を促進することによる閉じこもりの防止や、施設等を利用することによる健康の増進及び介護予防を推進するため、市内在住の70歳以上の高齢者を対象に、市指定のはり・きゅう・マッサージ治療院、公衆浴場、老人福祉センター浴室及びスポーツ施設等で利用できる助成券を交付します。</p> <p>1 高齢者いきいき交流助成券の交付</p>					
活動指標	交付申請者数(年間)					
目標値	現状値	22,885人	3年後目標値	28,000人	6年後目標値	32,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、制度実施のための手続などを主体的に行います。実際のサービスの担い手は指定はり・きゅう・マッサージ治療院、公衆浴場、老人福祉センター及びスポーツ施設等となるため、市は連携をとりながら利用の促進に努めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	各施設を利用することにより、高齢者の閉じこもりの予防、健康増進、介護予防が図られ、高齢者のいきいきとした生活に寄与します。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名	高齢者見守りネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-18-7	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるため、2011年度(平成23年度)から13地区に拡充する地域包括支援センターが中心となり、地域の民生委員や福祉関係機関、地域団体等の連携により、支援を必要とする高齢者の的確な把握と見守りが行えるネットワークを構築し、各地域ごとの特性を活かした支援体制を強化します。</p> <p>1 高齢者見守りネットワークの構築 2 各地域における支援体制の充実強化</p>					
活動指標	市域全体における新たな「見守りネットワーク」の構築度					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、地域包括支援センターと各関係機関等が密に連携できるよう支援を行い、地域の特性を活かした形で、支援を必要とする高齢者の把握と見守りが行える地域ネットワークの構築を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	実施	→	→	→	→
期待される事業の成果	各地域ごとの特性ある高齢者の見守り等の支援を充実させることにより、高齢者が安心して暮らすことができる地域づくりの推進が図られます。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名	養護老人ホーム湘風園施設整備助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり広域連携事業				
1-3-23-05-18-8	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるため、2市1町(藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)の広域連携により設立した社会福祉法人が運営する養護老人ホーム「湘風園」(定員100人)の施設整備事業を実施します。また、同ホームの本館棟は1972年(昭和47年)に建築され老朽化が進んでいるため、今後、建て替えや特別養護老人ホームの併設等を検討します。</p> <p>1 湘風園施設整備費の助成 2 施設整備手法の検討</p>					
活動指標	施設入所者数(藤沢市措置分)					
目標値	現状値	60人	3年後目標値	60人	6年後目標値	60人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、施設運営者である社会福祉法人に対し整備費の助成を行い、安全で安心なサービスの提供を支援する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	老朽化が進んだ施設の修繕、備品等機器の更新を実施することで、入所者の安全・安心と快適な生活に寄与します。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

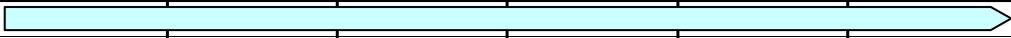
事業名	老人福祉施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-18-9	地域分権区分					
事業内容	<p>老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所待機者の解消を図るため、市内13地区のうち未整備地区を中心に整備を進めます。2022年度(平成34年度)までに新たに8施設を整備し、入所定員数780人の増員を目標としますが、具体的には3年ごとに見直しを行う高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の中で設定します。また、施設を建設する社会福祉法人に対し、市がその建設費の一部を助成します。</p> <p>1 施設建設費の助成 2 施設整備目標の設定</p>					
活動指標	老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所定員数					
目標値	現状値	710人	3年後目標値	1,090人	6年後目標値	1,290人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、施設整備計画の策定及び進捗管理を主体的に行い、施設整備の担い手となる社会福祉法人と連携をとりながら、建設費を助成する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	社会福祉法人の負担を軽減することにより、計画的な老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の施設整備が進み、入所待機者の早期解消に寄与します。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名	介護老人保健施設建設助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-18-10	地域分権区分					
事業内容	<p>介護を必要とする高齢者の生活機能の維持・向上を総合的に支援する介護老人保健施設の整備を計画的に進めます。2022年度(平成34年度)までに新たに4施設を整備し入所定員数400人の増員を目標としますが、具体的には3年ごとに見直しを行う高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)の中で設定します。また、施設を建設する医療法人等に対し、市がその建設費の一部を助成します。</p> <p>1 施設建設費の助成 2 施設整備目標の設定</p>					
活動指標	介護老人保健施設入所定員数					
目標値	現状値	500人	3年後目標値	600人	6年後目標値	700人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、施設整備計画の策定及び進捗管理を主体的に行い、施設整備の担い手となる医療法人等と連携をとりながら、建設費を助成する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	介護老人保健施設の整備において、その直接の担い手である医療法人等の負担軽減を行うことで、計画的な施設整備が推進され、介護保険制度における適切な施設サービスの提供体制の構築が図られます。					
担当部課	保健福祉部高齢福祉課					

事業名		健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-19-1	地域分権区分						
事業内容	健康都市宣言及び健康増進計画に基づき、藤沢市医師会等との連携、市民との協働などにより、市民、地域、行政が連携して健康づくりを推進します。また、身近な13地区での地域ごとの特性を踏まえた健康づくりの推進について支援します。						
	1 健康メッセの開催 2 健康相談及び健康教育 3 健康づくり支援事業 4 健康づくり人材育成、市民団体育成事業						
	活動指標	地域での健康教育の参加人数(年間)					
	目標値	現状値	2,300人	3年後目標値	2,500人	6年後目標値	2,650人
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、普及啓発活動や健康づくりに関わる人材、市民団体を育成するとともに、地域や家庭、関係団体と連携し、健康づくりを推進する役割を担います。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→						
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	すべての市民が生涯を通して健康づくりに取り組み、藤沢市医師会等をはじめ、市民団体、関係課等と協力することにより、市民の健康の保持増進が図られます。						
担当部課	保健福祉部地域保健課						

事業名		食育推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-19-2	地域分権区分						
事業内容	食育推進計画に基づき、「市民一人ひとりが生涯健康であるために、自分に適した食生活を送る力を育む」ことをめざすとともに、地産地消推進計画と連携しながら食育を推進します。						
	1 食育の普及啓発 2 食育推進の人材・市民団体育成						
	活動指標	食生活改善推進員数					
	目標値	現状値	110人	3年後目標値	125人	6年後目標値	140人
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、普及啓発活動や食育推進に関わる人材、市民団体を育成するとともに、地域や家庭、企業等と連携し、食育を推進する役割を担います。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	→						
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	藤沢市医師会等をはじめ、市民団体、関係課と協力し、普及啓発活動や人材育成を行うことにより、健全な食生活の実践が図られます。						
担当部課	保健福祉部地域保健課						

事業名	がん検診事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-3	地域分権区分					
事業内容	<p>がん対策の一層の充実を図るため、「がん対策基本法」に基づき、がんの早期発見に資するよう、各種がん検診を実施します。実施に当たっては、検診方法の検討など受診率の向上を図るため必要な施策の充実を図ります。</p> <p>1 肺がん、大腸がん、胃がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん検診の実施  2 女性特有のがん検診推進事業の継続  3 前立腺がん検診の精度管理の充実(2010年度(平成22年度)から実施)  4 胃がん検診について、新たにペプシノーゲン検査及びピロリ菌抗体検査の導入を検討</p>					
活動指標	①乳がん検診受診率 ②前立腺がん検診受診率					
目標値	現状値	①17%②0%	3年後目標値	①30%②25%	6年後目標値	①②50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	がん検診の実施に当たっては、市民自らが「自分の健康は自分で守る」という意識を持つことが重要であるため、市は、医療機関等の協力により、がんに対する正しい知識の普及と検診の必要性について、啓発する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	がんの早期発見・早期治療により、生涯にわたる健康づくりが図られます。					
担当部課	保健福祉部地域保健課					

事業名	子宮頸がんワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-4	地域分権区分					
事業内容	<p>子宮頸がんは若年女性に多く発生するがんで、20～30歳代の女性に発生する悪性腫瘍のうち第1位を占めています。ワクチンと検診で予防できる唯一のがんと言われています。女性の生命と健康を守る観点から、中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女性を対象に子宮頸がんワクチンの個別接種費用の全額公費助成を実施します。</p> <p>1 子宮頸がんワクチン接種費用の全額公費助成</p>					
活動指標	子宮頸がんワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	60%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、予防啓発、接種体制の整備を行うとともに、藤沢市医師会等と連携して、ワクチン接種を推進する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	ヒトパピローマウイルスによる感染を防ぐことで、子宮頸がんの発生を抑制し、生涯にわたる女性の健康づくりに寄与します。					
担当部課	保健福祉部地域保健課					

事業名	細菌性髄膜炎予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-5	地域分権区分					
事業内容	<p>初期症状が風邪の症状と似ているため、早期診断が難しく、乳幼児の重症化率が高い細菌性髄膜炎の感染を予防し、次代を担う子どもたちの命を守るため、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン予防接種者に対し、1人4回を限度に接種費用を全額助成します。</p> <p>1 生後2か月～5歳未満(誕生日の前々日まで)の小児を対象に、接種開始年齢に応じて1回から4回までの助成を実施</p>					
活動指標	乳幼児の「細菌性髄膜炎」の市内報告件数(年間)					
目標値	現状値	2件	3年後目標値	0件	6年後目標値	0件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、藤沢市医師会等と連携して、ワクチン接種を推進する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	自己負担となっている予防接種の接種費用を全額助成することで、接種できる環境が確保され、子どもたちの命が守られます。					
担当部課	こども青少年部こども健康課					

事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-6	地域分権区分					
事業内容	<p>肺炎による死亡者は、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患に次いで多く、全国で肺炎により死亡する人のうち75歳以上の高齢者が約9割を占めています。また、高齢者の肺炎は肺炎球菌によるものが多く、肺炎球菌ワクチンとインフルエンザワクチンの接種を併用することで、より高い予防効果があると言われてしています。高齢者の生命と健康を守る観点から、肺炎の予防と重篤化を防ぐため、75歳以上の方を対象にワクチンの個別接種を公費助成で実施します。</p> <p>1 肺炎球菌ワクチン接種費用の公費助成</p>					
活動指標	肺炎球菌ワクチン接種率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	35%	6年後目標値	40%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、予防啓発、接種体制の整備を行うとともに、藤沢市医師会等と連携して、ワクチン接種を推進する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	高齢者の肺炎の予防と重篤化を防ぎ、高齢者の生命と健康を守ることにより、高齢者の健康な生活に寄与します。					
担当部課	保健福祉部地域保健課					

事業名	歯科健康診査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-7	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりの推進を図り、市民の健康維持に欠かせない、歯、口の健康を守るため、藤沢市歯科医師会との連携により、歯科健康診査等を実施します。 1 成人歯科健康診査 2 口腔がん検診、口腔がん検診診断医の養成 3 8020運動の推進プロジェクトの設置					
活動指標	成人歯科健康診査受診人数(年間)					
目標値	現状値	5,091人	3年後目標値	5,620人	6年後目標値	5,870人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、関係団体と連携し普及啓発活動を推進することにより、市民自らが歯の健康の維持増進に努めることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	歯科疾患、口腔がんの予防と早期発見を図るとともに、歯、口の健康づくりを支援することにより、高齢になっても自分の歯で何でもおいしく食べられる、市民の健康づくりの推進が図られます。					
担当部課	保健福祉部地域保健課					

事業名	歯・口腔の健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-8	地域分権区分					
事業内容	生涯にわたる健康づくりを推進し、全身の健康維持に欠かせない歯、口の健康を守るために、藤沢市歯科医師会等と協働して、市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。また、神奈川県では「(仮称)神奈川県民の歯・口腔の健康づくり推進条例」の制定を予定していることから、県と連携して市民の歯・口腔の健康づくりの推進を図ります。 1 歯科医師会をはじめ関係機関、団体等と協働した歯・口腔の健康づくりの推進 2 県と連携した市民への周知、普及啓発、キャンペーン等の実施					
活動指標	市の成人歯科健康診査を受ける人の割合(年間)					
目標値	現状値	9.4%	3年後目標値	9.8%	6年後目標値	10.1%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、藤沢市歯科医師会をはじめ県、関係機関、団体等と協力して、市民の歯・口腔の健康づくりを推進する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	→					
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	すべての市民が生涯を通して歯・口腔の健康づくりに取り組み、県、関係機関、団体、関係課等が協力することにより、市民の健康の保持増進が図られます。					
担当部課	保健福祉部地域保健課					

事業名	精神保健対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-19-9	地域分権区分					
事業内容	<p>地域社会における総合的な自殺対策を進めるとともに、精神保健福祉の普及啓発及び精神障がい者の自立と社会参加、社会復帰を推進します。</p> <p>1 自死の可能性がある人、精神障がいのある人や家族、市民を対象とした相談支援  2 うつ病、統合失調症等について、本人、家族、一般市民を対象とした普及啓発  3 自死の可能性がある人を支援する「こころサポーター養成講座」等の人材育成  4 自死遺族が安心して相談や情報交換ができる「自死遺族 支えあいの会」の開催</p>					
活動指標	自死の可能性がある人への個別支援の実施(年間)					
目標値	現状値	560人	3年後目標値	600人	6年後目標値	650人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、自殺対策庁内連絡会、自殺対策協議会等の関係団体と連携して、自死の可能性がある人に対して個別支援を実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	自死に気持ちが傾いた人の相談支援や人材育成、普及啓発等を関係機関が連携して行うことで、自殺対策の総合的な推進や自死遺族の心のケアが図られます。					
担当部課	保健福祉部保健予防課					

事業名	ふれあい入浴事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-19-10	地域分権区分					
事業内容	<p>公衆衛生の確保や地域交流の活性化を図るために、市内公衆浴場における様々な世代の利用促進に向けた取り組みを実施します。</p> <p>1 高齢者サービスデー(毎週)  2 親子ふれあい入浴デー(毎週)  3 イベントデー(毎月)</p>					
活動指標	ふれあい入浴事業での入浴者数(月間平均)					
目標値	現状値	2,700人	3年後目標値	2,900人	6年後目標値	3,100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	藤沢浴場組合には、市と連携を取りながら、各浴場での公衆衛生の確保や地域交流の活性化を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	高齢者や様々な世代が公衆浴場を利用することにより、公衆衛生の向上や地域交流の活性化が図られます。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課					

事業名		健康危機管理対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-20-1	地域分権区分						
事業内容	食中毒、感染症、毒物・劇物、各種災害等により、市民の生命、健康を脅かす事態に備え、平常時より関係機関と連携し、健康危機管理体制の充実を図ります。 1 健康危機管理保健所協議会の開催 2 市民への情報提供						
活動指標	食品衛生講習会受講者数(累計)						
目標値	現状値	2,805人	3年後目標値	11,200人	6年後目標値	19,600人	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、健康危機管理体制を充実し、市民への迅速な情報提供に努め、生命、社会の安全を確保する役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	市民の生命、健康を脅かす事態の発生予防、拡大防止を図ることにより、市民が安全で安心して暮らせる環境づくりの推進が図られます。						
担当部課	保健福祉部地域保健課						

事業名		生物安全検査室事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-20-2	地域分権区分						
事業内容	保健所における病原体への検査対応力向上のため、バイオセーフティーレベル3の病原体を安全に取り扱うための施設を整備します。 また、施設の整備や検査体制の充実により、健康危機発生時において神奈川県及び県内保健所設置市との間に、応援体制を構築します。 1 生物安全検査室の整備 2 神奈川県及び県内保健所設置市との応援体制の構築						
活動指標	生物安全検査室の設置(進捗率)						
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、検査環境を整備するとともに、神奈川県及び県内保健所設置市との連携を図ることで、迅速で多様な病原体検査体制を構築します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)		実施					
期待される事業の成果	発生が危惧されている新型(鳥型)インフルエンザウイルス等への検査対応などにより、感染症に対する不安のないまちづくりの実現に寄与します。						
担当部課	保健福祉部衛生検査課						

事業名	ウイルス等病原体検査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-20-3	地域分権区分					
事業内容	<p>現在、神奈川県衛生研究所等に依頼しているウイルス検査を本市で実施することにより、健康危機被害発生時等において、より迅速な検査対応を図ります。</p> <p>また、健康危機被害が広域にわたる場合において、神奈川県及び県内保健所設置市との間に、応援体制を構築します。</p> <p>1 新型インフルエンザウイルスなど現状では未対応な病原体検査の実施 2 神奈川県及び県内保健所設置市との応援体制の構築</p>					
活動指標	病原体検査レベルの向上					
目標値	現状値	BSL2	3年後目標値	BSL3	6年後目標値	BSL3
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、健康危機管理体制を充実させ、安全な生活環境の確保を科学的に推進するとともに、神奈川県及び県内保健所設置市との連携を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)		実施	→	→	→	→
期待される事業の成果	健康危機被害発生時における迅速な検査対応や他自治体衛生検査機関との相互応援によって、広域的な健康危機管理体制の強化を図り、感染症に対する不安のないまちづくりの実現に寄与します。					
担当部課	保健福祉部衛生検査課					

事業名	健康と文化の森 高度医療機能整備推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-3-23-05-21-1	地域分権区分					
事業内容	<p>健康と文化の森地区において、慶應義塾大学の総合力を活かし、高度専門的医療技術、包括的な医療サービス技術、ICT(情報通信技術)を活用した保健・福祉支援システム技術等による、高度医療、予防医療、健康管理に関する高度で専門的な先端医療、健康・福祉の拠点機能の実現に向けて、公民連携で整備事業を推進します。</p> <p>1 高度医療施設整備に向けた環境整備の推進 2 高度医療施設整備方針の検討</p>					
活動指標	高度医療機能施設整備の進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	0%	6年後目標値	20%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、高度医療機能の集積を進めるために、西北部地域の都市基盤整備、相模鉄道いずみ野線延伸の推進を図る中で、高度医療機能施設の整備に当たり、慶應義塾大学と連携、協働して進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)		検討	→	計画	計画・実施	→
期待される事業の成果	予防医療、高度専門的医療の包括的な質の高い医療サービスの提供が図られることにより、暮らしやすいまちの形成が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

事業名	医師会立看護学校整備支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり広域連携事業				
1-3-23-05-21-2	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南東部医療圏における看護師不足が続いている状況を踏まえ、2013年度(平成25年度)に藤沢市医師会が新たな看護学校として開設を予定している「(仮称)湘南看護専門学校」に対する建設費等の支援について、自治体と湘南東部医療圏の医師会が連携して取り組みます。</p> <p>1 建設費に対する助成 2 運営費に対する助成</p>					
活動指標	看護学校施設整備に係る進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、看護専門学校の建設費等を補助し、看護専門学校には市域に根付く質の高い看護師を養成することが期待されます。					
事業スケジュール	H23		H24		H25	
(市域全体)	→		→		→	
(地域)	→		→		→	
期待される事業の成果	新たな看護専門学校が湘南東部医療圏に設置され、質の高い看護師が養成されることにより、医療、福祉の充実が図られ、地域の安全・安心の暮らしに寄与することが期待されます。					
担当部課	保健福祉部保健医療福祉課					

事業名	将来にわたる健全経営の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-3	地域分権区分					
事業内容	<p>市民病院が将来にわたり公立病院としての使命・役割を果たせるよう持続的な健全経営を推進するため、コンサルティングを導入した戦略的な病院運営を進めるとともに、他の経営形態に転換した病院を視察するなど、より具体的な事例研究を行います。</p> <p>1 コンサルティングの導入等による健全経営の推進 2 経営形態を転換した病院の視察等による調査・事例研究</p>					
活動指標	経常収支比率					
目標値	現状値	100%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献するため、コンサルティングを導入した戦略的な病院運営を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期		第3期	
(市域全体)	H23	H24	H25	→	→	→
(地域)	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	公立病院としての使命・役割を果たせるよう経常収支比率100%以上を確保することにより、「医療の質と地域医療水準の向上」、「命を守る救急医療の充実」をはじめ、持続可能な医療の提供を行う経営体制の構築が図られます。					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	医療の質と地域医療水準の向上事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-4	地域分権区分					
事業内容	<p>市民病院の医療の質を高め、医療・看護体制の充実を図るとともに、地域医療水準の向上を目的として、地域医療機関との連携を深めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 登録医や合同研究会などの充実による地域医療機関からの紹介・逆紹介数の向上</li> <li>2 質の高い医療をめざしたチーム医療の充実・拡大</li> <li>3 外来化学療法室、緩和医療の推進など地域がん診療連携拠点病院の機能強化</li> <li>4 市民向けの公開講座・健康教育講座の定期的な開催(月1回、年12回程度)</li> <li>5 がん相談・健康相談をはじめとする医療相談センターの開設</li> <li>6 より安全に医療が受けられるよう院内感染や医療事故防止対策の強化</li> </ol>					
活動指標	地域医療機関からの紹介数・逆紹介数(年間)					
目標値	現状値	31,500件	3年後目標値	32,130件	6年後目標値	32,760件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献するため、登録医や合同研究会の充実などにより地域医療機関との連携を図ります。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>医療の質を高め、医療・看護体制の充実を図るとともに、地域医療水準の向上のため、地域医療機関との連携をさらに深めることにより、紹介・逆紹介数などの拡大が図られます。また、市民向けの公開講座・健康教育の定期的な開催や医療相談センターの開設により医療相談窓口の充実が図られます。</p>					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	命を守る救急医療の充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-5	地域分権区分					
事業内容	<p>安全で安心して暮らせるまちをめざすため、市民が24時間にわたって医療の提供が受けられるよう救急医療体制のさらなる充実を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 救命救急センター、小児救急医療拠点病院、周産期救急医療中核病院としての充実</li> <li>2 消防救急隊との連携の強化及び救急救命士の研修支援による地域救命体制の強化</li> <li>3 (仮称)藤沢市救急ワークステーション事業化支援に向けた検討</li> </ol>					
活動指標	救急延べ患者数(年間)					
目標値	現状値	31,000人	3年後目標値	31,000人	6年後目標値	31,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献するため、24時間の救急医療体制のさらなる充実を図ります。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>安全で安心して暮らせるまちをめざすに当たり、救命救急センター、小児救急医療拠点病院、周産期救急医療中核病院として、24時間にわたり医療の提供が受けられる救急医療体制の充実が図られます。</p>					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	産科医療スタッフの充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-6	地域分権区分					
事業内容	<p>安心して子どもを生み育てる環境をつくるため、産科医師や助産師など産科医療スタッフの充実を図り、妊婦検診から分娩まで助産師外来を含めた医師と助産師の連携による市民病院独自の産科医療システムの実施をめざして、助産師の資格取得を希望する看護師に対する学費支援などにより、助産師を育成して増員を図ります。</p> <p>1 助産師資格取得のための学費支援 2 助産師の育成による医師と助産師の連携による産科医療システムの構築</p>					
活動指標	助産師育成数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	3人	6年後目標値	6人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>公立病院として地域に不足している医療に積極的に取り組み、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献するため、産科医療スタッフの充実を図ります。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>助産師の資格取得を希望する職員に対して、資格取得のための学費の支援を行い、1年1人を目標とした助産師の育成により増員を確保することで、周産期医療や分娩施設としての使命・役割が果たされます。</p>					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	市民病院再整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-7	地域分権区分					
事業内容	<p>東館の建て替えを中心とする市民病院の再整備を進め、患者がより安全で快適な医療が受けられるよう療養環境の整備を図ります。</p> <p>1 設計施工一括発注方式によるコストの削減と工期短縮をめざした整備 2 より高度で質の高い医療を提供できる施設整備 3 より安全で快適な医療を提供できる療養環境整備 4 公民連携の視点に立ったコンビニ、カフェ、患者図書室、癒しの空間等の整備 5 市民ボランティアの活動範囲を広げる環境整備</p>					
活動指標	市民病院再整備事業進捗率(計画全体の事業費ベース)					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	61%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>病院再整備に当たり、公民連携の活用を視野にいれ、設計施工一括発注方式によるコストの削減及び工期短縮を図るとともに、地域経済活性化と地域技術やノウハウの有効活用の視点にも留意し、より効率的、効果的な手法により安全で快適な医療提供できる整備を実施します。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>患者がより安全で快適な医療を受けられる療養環境の整備を図るに当たり、公民連携の活用を視野にいれ、設計施工一括発注方式によるコストの削減及び工期短縮を図り、より効率的、効果的な手法で整備が図られます。</p>					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	電子カルテシステム(医療総合情報システム)整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-21-8	地域分権区分					
事業内容	<p>これまで構築してきた診療・看護・検査・処方・会計など院内の医療総合情報システムをさらに推進し、電子カルテシステムを導入することで、患者の診療情報を一元管理し、集約・共有された情報をもとにチーム医療・安全管理・地域医療連携の充実など医療の質を高め、患者サービスの一層の向上を図ります。</p> <p>1 チーム医療・安全管理・地域医療連携の充実を目標とした電子カルテシステムの設計・構築・導入</p>					
活動指標	電子カルテシステム(医療総合情報システム)推進事業費進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	48%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	患者さんの診療情報を一元管理し、集約・共有された情報をもとにチーム医療・安全管理・地域医療連携など医療の質を高めた電子カルテシステムをはじめ、医療総合情報システムの整備を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	電子カルテシステムの推進は、診療情報を一元管理し、集約・共有された情報をもとにチーム医療・安全管理・地域医療連携など医療の質を高め、患者サービスの一層の向上が図られます。					
担当部課	市民病院事務局病院総務課					

事業名	住宅環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-22-1	地域分権区分					
事業内容	<p>国の指針による市営住宅等長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、既存市営住宅の有効活用を図るため、住環境整備を実施し、市営住宅の居住環境の向上に取り組みます。</p> <p>あわせて、市営住宅と共に、住宅セーフティネットとしての役割を果たしてきたUR都市再生機構等の他の公的賃貸住宅との連携により、市民の居住の安定確保に努めます。</p> <p>1 市営住宅浴室ユニット化工事 2 市営住宅外壁等改修工事 3 市営住宅給排水施設改修工事等</p>					
活動指標	市営住宅における浴槽(ユニットバス)設置率					
目標値	現状値	66%	3年後目標値	80%	6年後目標値	93%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、公営住宅法により、国及び県と協力して、健康で文化的な生活に資する住宅を整備し、低額所得者に安定的に住宅を供給します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	市営住宅の整備を行い、健康で文化的な生活に資する住宅を供給することにより、自力での住宅確保が困難な住宅確保要配慮者を中心とした市民生活の安定と、社会福祉の増進が図られます。					
担当部課	計画建築部住宅課					

事業名	借上公共賃貸住宅整備事業						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-3-23-05-22-2	地域分権区分						
事業内容	市が、民間の土地所有者等の建設する賃貸住宅を20年間借り上げ、住宅困窮者に市営住宅を供給する場合に、その事業費の一部を建築主に補助することにより、市営住宅の整備を促進します。 1 民間活力を導入した市営住宅の供給 2 高齢者・障がい者にも対応できる良質な住宅の確保 3 市民ニーズの高い市街地への市営住宅の供給 4 市営住宅の需要に対して、柔軟かつ的確な対応						
	活動指標	整備対象応募戸数(平成23年度からの累計戸数)					
	目標値	現状値	0戸	3年後目標値	18戸	6年後目標値	18戸
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	民間土地所有者が借上公共賃貸住宅の建設を行い、市は、建築主に建築費用の一部を補助するとともに、当該住宅を借上げて、市民に市営住宅として供給します。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	民間事業主が所有する土地の有効・高度利用を活用することにより、高齢者や障がい者及び子育て世帯など多様な世代が、より利便性の高い市街地等への居住が可能となり、市民ニーズへの対応が図られます。						
担当部課	計画建築部住宅課						

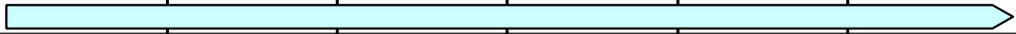
事業名	スポーツ環境整備事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-23-1	地域分権区分						
事業内容	市民のだれもが気軽にスポーツに親しめる環境を整備するため、屋内体育施設やスポーツ広場等の整備拡充を図ります。また、学校体育施設等の有効活用をさらに充実させるとともに、自然を活かしたビーチレクリエーションゾーン等の整備や、ニュースポーツの場の確保に努めます。 1 スポーツ広場の増設 2 葛原スポーツ広場野球場整備 3 秋葉台公園球技場整備 4 遊水地(池)上部整備						
	活動指標	スポーツ施設数					
	目標値	現状値	16施設	3年後目標値	21施設	6年後目標値	22施設
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市はスポーツ施設の整備を図るとともに、スポーツを通じた健康づくりを推進する役割を担います。整備に当たっては市民の意見を十分に取り入れるとともに、市民力・地域力・民間活力との積極的な協働により進めることが期待されます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施・検討	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	市民のスポーツ活動の場を確保し、また利用機会を拡大することで、スポーツライフが多様化し、スポーツ・レクリエーション活動の促進や振興が図られ、心身の健康増進が図られます。						
担当部課	生涯学習部スポーツ課						

事業名	スポーツノーマライゼーション事業						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-3-23-05-23-2	地域分権区分						
事業内容	スポーツノーマライゼーションを推進するため、統括的な障がい者スポーツ団体を組織化し、障がい者がスポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。 また、子どもから高齢者まで、様々な年代の市民がスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境づくりに取り組みます。 1 統括的な障がい者スポーツ団体の組織化 2 指導者・ボランティアの育成 3 財団法人やNPO、プロスポーツチームを母体としたスポーツクラブなど様々な機関との連携						
	活動指標	障がい者スポーツ団体の組織化(加入・連携団体数)					
	目標値	現状値	未設置	3年後目標値	3団体	6年後目標値	5団体
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	障がい者スポーツの核となる団体が市民により組織化され、市民との協働や民間との連携が期待されます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施・検討	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	統括的な障がい者スポーツ団体を組織し、活動が促進されることで障がい者スポーツ環境の充実、スポーツノーマライゼーションの促進が図られます。障がい者や高齢者を含む様々な市民がスポーツ・レクリエーション活動に参加し、健康の維持増進が図られます。						
担当部課	生涯学習部スポーツ課						

事業名	ビーチバレー大会開催事業						
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業					
1-3-23-05-23-3	地域分権区分						
事業内容	湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、各種ビーチバレー大会を開催します。また、国内ビーチバレー発祥地というブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性を活かし、藤沢の夏の風物詩として広く市内外に発信し、観るスポーツの提供とビーチバレーの普及拡大を図ります。中学生の全国大会については、参加チームの増加を図るなど、大会の充実化を進めます。 1 ビーチバレージャパン大会の開催 2 神奈川県中学生ビーチバレー大会の開催 3 全国中学生ビーチバレー大会の開催						
	活動指標	全国中学生ビーチバレー大会参加チーム数					
	目標値	現状値	33チーム	3年後目標値	60チーム	6年後目標値	94チーム
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	大会運営に当たり、市民団体や企業からの協賛を受けることが期待されるとともに、市は、多様な主体と協働、連携しながら、大会の運営、地域での「定着から愛着へ」に向けた取り組みを進める役割を担います。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	「観るスポーツ」として市民に観戦機会を提供することにより、スポーツへの興味や意識の啓発が図られます。また、湘南藤沢の「夏の風物詩」の一つとして広く国内の注目を得ており、湘南藤沢の魅力を発信・PRすることで、観光・経済等への効果も期待されます。中学生大会を実施することにより競技の普及、振興が図られます。						
担当部課	生涯学習部スポーツ課						

事業名	市民マラソン開催事業						
体系コード	事業区分	まちづくり広域連携事業					
1-3-23-05-23-4	地域分権区分						
事業内容	<p>「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」気軽にスポーツを楽しめる多様なスポーツ事業を提供し、湘南の地域特性を活かしたスポーツ活動を推進するため、江の島を主会場とする市民マラソン大会を開催します。</p> <p>1 多様な種目の設定と魅力あるコースづくり  2 藤沢ブランドと、湘南藤沢の風光明媚な地域特性の市内外への発信  3 藤沢市の冬季における最大のスポーツイベントとしての発展  4 隣接他市(鎌倉市など)との連携による広域開催の検討  5 フルマラソン(42.195Km)への発展や、障がい者や高齢者も参加しやすい運営方法の検討</p>						
	活動指標	市民マラソン大会参加者数					
	目標値	現状値	6,500人	3年後目標値	8,000人	6年後目標値	10,000人
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、関係機関との調整、参加者、ボランティア募集等について支援を行います。市民団体やボランティア、企業等の様々な主体の参加や協力が期待されます。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	市民マラソンを開催することで、マラソンを通じて市民の健康の増進と生涯スポーツの振興及び経済や観光の側面からも周辺地域の活性化が図られます。また、広域開催することで、スポーツ行政の分野でも近隣他市との連携の強化が図られます。						
担当部課	生涯学習部スポーツ課						

事業名	スポーツバリアフリー事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-3-23-05-23-5	地域分権区分						
事業内容	<p>市民の誰もが安心してスポーツ・レクリエーション活動に利用できるスポーツ施設を適切に維持するため、スポーツ施設のバリアフリー化を計画的に実施します。</p> <p>1 より多くの市民が快適で安全にスポーツ施設を利用できるよう、施設改修等の整備を実施  2 効果的な管理方法による利用の拡大、促進</p>						
	活動指標	バリアフリー化対応施設数(累計)					
	目標値	現状値	5施設	3年後目標値	6施設	6年後目標値	6施設以上
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は多くの市民が安心して施設を利用できるよう、施設整備の役割を担います。市民や各種スポーツ団体には、施設整備に当たっての要望や意見提案を行うなどの役割が期待され、指定管理者等には、利用時間の拡大などのサービス向上や各種事業実施などの役割が期待されます。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	実施・検討	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	施設の適切な維持とバリアフリー化の推進により、障がい者や高齢者を含む様々な層の多くの市民が安心してスポーツ・レクリエーション活動を行うことができるようになります。						
担当部課	生涯学習部スポーツ課						

事業名	生涯スポーツ活動促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-6	地域分権区分					
事業内容	<p>スポーツ活動や健康づくりに関する情報を広く市民に提供し、スポーツや健康に関する意識の向上を図ります。</p> <p>1 スポーツ活動や健康づくりに関する情報の収集や発信  2 スポーツ活動の習慣化を促すため、多様なスポーツ活動の機会の創出  3 未来を担う子どもたちの体力向上を推進するため、体力テストの実施とその結果に基づく体力向上策の検討  4 高齢者、障がい者にも配慮した健康・体力づくりの多様な事業の開催と、地域や関係団体との連携</p>					
活動指標	スポーツ施設延べ利用者数(年間)					
目標値	現状値	1,350,000人	3年後目標値	1,365,000人	6年後目標値	1,380,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、スポーツに関する情報収集と提供の役割を担います。様々なスポーツ市民団体は積極的な情報発信の役割が期待されます。また、地域においては体力テスト等への協力や結果に基づく効果的な方策の検討、地域に密着した事業への協力についての役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
実施・検討	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	スポーツや健康・体力づくりに関する情報を提供・発信し、各年代においてスポーツを習慣化し、健康に対する意識を啓発することで多くの市民の健康や体力の維持増進が図られます。					
担当部課	生涯学習部スポーツ課					

事業名	市民スポーツサポート事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-3-23-05-23-7	地域分権区分					
事業内容	<p>市民がスポーツ・レクリエーション活動を行う際に、その支えとなる指導者を養成、活用することで、より多様な活動が安全に、効果的に促進されます。また、競技力の向上をめざし、市内競技選手の支援を行うとともに、各団体との連携、協働を進め、長期的な展望に立った競技スポーツ指導体制の確立に取り組み、スポーツへの動機付けや関心を高めるため、トップアスリートの活用を検討、実施します。</p> <p>1 地域スポーツを支える体育指導委員の充実と地域指導者やボランティアの養成  2 スポーツ振興基金を活用した競技選手の支援と競技会参加機会の提供  3 ジュニア期からの一貫指導体制の確立とトップアスリートの活用促進</p>					
活動指標	スポーツサポーターバンク登録者数(累計)					
目標値	現状値	280人	3年後目標値	320人	6年後目標値	360人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民のスポーツ活動を支える指導者やボランティア等の養成と活用の役割を担います。財団法人や市民団体、地域団体には、人材の発掘や養成・育成事業の実施、活用の方法についての提案や専門的なノウハウの発揮などの役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
実施・検討	→	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	各分野においてスポーツ活動を支える指導者及びボランティア等を養成し活用することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動が促進され、技術や知識、また、意欲を持った指導者が活動を支援することで、活動効果の向上が図られます。また、一貫指導体制の確立により、ジュニア期からの継続的なスポーツ活動が促進されます。					
担当部課	生涯学習部スポーツ課					

